

基 本 理 念

川崎市立井田病院は、自治体病院として、市民に信頼され、市民が安心してかけられる病院づくりを目指します。

❖ 運営方針

1. 川崎市立井田病院は、公立病院として地域住民の医療の要望に応えます。
2. 地域の病院や診療所とのつながりを大切にします。
3. 生活習慣病を中心とする専門性の高い医療を行います。
4. 市内唯一の結核病床を有する病院としての充実した機能の整備に努めます。
5. 地域におけるがん診療連携拠点病院としての役割を果たします。
6. 緩和ケアと在宅療養支援を柱に、地域包括ケアシステムを進めます。
7. あらゆる災害に対応できる病院としての役割を果たします。
8. 急に具合が悪くなった方のために、救急医療の体制の強化に努めます。
9. 井田山の美しい自然環境を活かし、ボランティア活動を通じて、地域の医療と文化のより所となります。
10. 医療従事者のより良い研修の場となるように、職員各人が医療水準の向上に努めます。
11. 病院経営の健全化に努めます。

❖ 診療方針

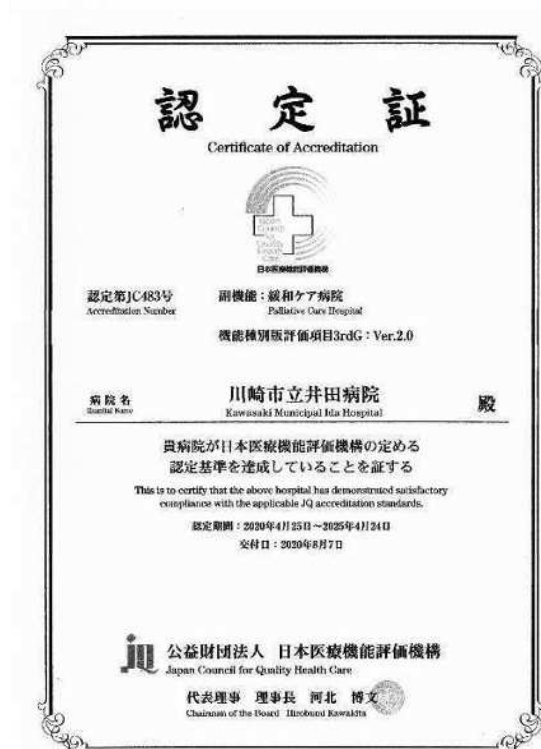
1. 温かい心、やさしい手、確かな技術を提供します。
2. 患者さん中心のチーム医療をすすめます。

❖ 患者さんの権利と責任

川崎市立井田病院では、「市民から信頼され、安心してかかる病院づくり」の理念のもとに、質の高い医療の提供とサービスの向上に努めています。

そこで、最善の医療を行うために、「患者さんの権利と責任」を明記し、その実現に向けて、皆さまとともに歩んで行きたいと思います。

1. 患者さんは、川崎市立井田病院で公平かつ最良の医療を受ける権利があります。
2. 患者さんは、病院での診療結果、治療の方法、予想される危険性、医療費など診療内容について、十分な説明や診療情報の提供を受ける権利、すなわち知る権利があります。
3. 患者さんは、十分な説明を受けたうえで、ご自身の意思で治療法を選択してください。そのために、カルテを含む診療情報の開示やセカンド・オピニオン（別の医師または別の医療機関の意見）を求める権利があります。
4. 患者さんには、法により必要とされるものを除き、ご自身の情報を承諾なしに第三者に開示されない権利があります。
5. 医療は患者さんと医療提供者がお互いに信頼し合い、協力して行っていくものであり、患者さんに求められる次のような責任があります。
 - ア. ご自身の心身や生活の情報について、医療提供者に出来るだけ正確に知らせる責任があり、また、ご自身の病気や医療について十分に理解するように努力する責任があります。
 - イ. 他の患者さんが医療を受けるための妨げにならないよう、社会的なルールや病院内の規則に従い、病院職員の指示を守る義務があります。



「財団法人 日本医療機能評価機構」による認定

刊 行 の こ と ば

病院長 伊藤 大輔



2024年度の一番のニュースといえばアメリカでトランプ大統領が再登場したことでしょう。日本でも石破内閣が発足しましたが、政策の是非はさておき、世界に与える影響の差は比肩することもできません。アニメか映画の中の暴君が現実世界で最高権力者の椅子に座って、同じように何をしてかすかわからないロシアや中国の指導者と対峙する構図を未来の歴史家はどのような時代と評価するのでしょうか。

世界状況が不安定化する中、日本だけがその嵐の外に安住できるとは思えません。光熱水費の高騰が一段落した後も、異常な米相場や物価上昇などが続き、以前から問題視されてきた少子化と人口減少、超高齢化社会、地方の疲弊などの課題も悪化する一方です。医療界はどうでしょうか。

医療材料費・医療機器購入費・人件費は軒並み高騰し、働き方改革が医療界にまで及んだ現在、未曾有の危機を迎えているとあって過言ではありません。

令和6年度の診療報酬改定は僅かに0.88%のプラス改定でした。当院では人事院勧告に従った若手職員への給与引き上げ実施を含めて医業費用の増加は6.45%にも上り、医業収益の増加2.42%を大きく上回っております。これは他の保険医療機関でも同様の状況であり、コストを価格に転嫁できずに呻吟する病院の姿が全国に広がりました。

状況に楽観視できる要素は乏しいですが、我々としてはこれまで通り予防から診断、治療、緩和医療、在宅医療まで、切れ目のない診療を展開し、2次救急医療体制を強化、手術支援ロボットなど先進医療機器の導入、消化器疾患診療部門、化学療法センター、透析センターなど地域の皆様の多様なニーズに対応できる高度診療機能の向上に努め、難局の中でも経営努力を怠らずに本来の使命を果たすべく奮闘しております。

市立病院が担うもう一つの役割は医療従事者あるいは学生の教育です。医師初期臨床研修あるいは専門医育成プログラムでは川崎病院とともに大きな実績を築いており、全国から集まった優秀な若手医師が多数活躍しています。認定看護師、特定看護師の育成、看護学生、医学部・薬学部はじめ医療技術職の学生実習など医療従事者の教育環境の充実に注力しているのも川崎市立病院の大きな特色です。

また、以前から在宅医療に先進的に取り組んできた当院は地域包括ケア病床を活用して地域医療の後方支援に積極的に取り組んでおります。今後も地域医療支援病院として地域医療機関の先生方との連携をさらに密にして、地域全体で市民の皆様の健康を守って参りたいと存じます。引き続きご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

目次

基本理念 刊行のことば

I 病院の概要

1 施設の概要	1
2 診療部門	1
3 管理部門	2
4 病床数	2
5 病棟	2
6 病院の指定・認定	2
7 施設基準一覧	4
8 組織図	10
9 建物配置図	11
10 病棟等配置図	12
11 主要アクセス	13
12 沿革	14
13 三役人事の変遷	20
14 職員定数及び現員数(2024年4月)	22
15 主な委託業務	23
16 主要医療機器・備品(2024年度末)	24

II 決算のあらまし

1 年度別収入収支状況	29
2 2024年度の決算	
(1) 病院運営に係る収入支出	30
(2) 建設改良に係る収入支出	30
(3) 損益計算書	31
3 財産状況明細	32
4 主な経営分析	34

III 診療概要

1 科別患者状況	
(1) 外来	35
(2) 入院	35
2 病棟別稼働状況	36
3 科別収入実績(2024年度)	
(1) 医業収益	37
(2) その他医業収益	37

4 地域別患者数	38
5 時間外急患診療状況	39
6 診療アウトカム	40
7 特定健診・市がん検診等受診者数	41

IV 各科(課)のあゆみ

1 診療科	
(1) 内科	43
(2) 呼吸器内科	46
(3) 循環器内科	47
(4) 血液疾患センター(血液内科)	47
(5) 腫瘍内科	48
(6) 糖尿病内科	48
(7) 腎臓内科	49
(8) 脳神経内科	49
(9) 感染症内科	50
(10) 消化器センター 肝臓内科・消化器内科	50
(11) 消化器センター 外科・消化器外科	53
(12) プレストセンター(乳腺外科)	54
(13) 呼吸器外科	57
(14) 整形外科	57
(15) 脳神経外科	57
(16) 精神科	58
(17) リウマチ膠原病・痛風センター	58
(18) 皮膚科	59
(19) 泌尿器科・泌尿器内視鏡科	60
(20) 婦人科	60
(21) 眼科	61
(22) 耳鼻咽喉科	62
(23) 麻酔科	62
(24) 歯科口腔外科	62
(25) 救急総合診療センター(救急センタ ー)・救急科	63
2 放射線診断科・放射線治療科	65
3 検査科・病理診断科	72
4 リハビリテーション科	76

5 内視鏡センター	78
6 MEセンター	79
7 透析センター	80
8 集中治療室	80
9 手術部	81
(1) ロボット手術センター	81
10 薬剤部	81
(1) 調剤業務(内用・外用薬)	83
(2) 注射剤調剤業務	84
(3) 製剤業務	84
(4) 薬剤管理指導業務	85
(5) 無菌製剤処理業務	85
(6) 持参薬鑑別 年度別総件数	86
(7) 治験・臨床研究 新規承認案件	87
(8) 2024年度 休日・夜間勤務状況	87
11 看護部	88
(1) 人事・組織	88
(2) 主な行事など	88
(3) 看護部の現状	89
師長会	91
主任会	92
副主任会	92
教育委員会	93
安全管理委員会	94
感染管理委員会	95
記録委員会	95
働きやすい職場づくり委員会	96
退院調整班	97
がん看護緩和ケア班	98
スペシャリスト班	98
12 食養科	99
13 教育指導部	102
14 地域医療部	105
15 医療安全管理室	108
16 感染対策室	108
17 医事課	109
18 在宅緩和ケアセンター	110
(1) 緩和ケア病棟	110
(2) 医療相談部門	111
(3) 在宅ケア部門	112

(4) がん相談支援センター	112
----------------	-----

V 業績目録

1 著書・論文・投稿	115
2 学会発表	116
3 講演・講師派遣	120

VI 研修・実習

1 研修会	
(1) リハビリテーション科	127
(2) 放射線診断科	127
(3) 検査科	131
(4) 薬剤部	134
(5) 看護部	141
(6) 食養科	143
(7) 地域医療部	144
2 実習指導	146
(1) 薬剤部	146
(2) 看護部	146
(3) 検査科	147
(4) 地域医療部	147

VII 委員会

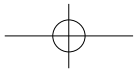
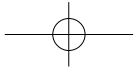
委員会一覧	149
1 医療安全管理委員会	151
2 医療安全部会	151
3 検査診断報告書等確認対策部会	151
4 院内感染対策委員会	151
5 感染部会	151
6 輸血療法委員会	152
7 放射線安全委員会	153
8 医療ガス安全管理委員会	153
9 衛生委員会	154
10 働き方改革推進委員会	155
11 薬事委員会	155
12 医療機器管理委員会	156
13 透析機器安全管理委員会	156
14 医療放射線管理委員会	157
15 医療事故防止対策委員会	157
16 治験・臨床研究倫理審査委員会	157
17 倫理委員会	157

18 保険委員会	158
19 DPC委員会	158
20 診療情報管理委員会	158
21 医療情報システム安全管理部会	158
22 診療録管理委員会	159
23 救急医療運営委員会	159
24 当直検討部会	159
25 院内救急対応部会	160
26 RST(呼吸サポートチーム)部会	160
27 災害時医療等委員会	160
28 DMAT 部会	160
29 地域連携委員会	161
30 地域がん診療連携拠点病院 推進委員会	161
31 キャンサーボード	161
32 化学療法管理委員会	162
33 クリニカルパス委員会	162
34 褥瘡対策委員会	163
35 NST(栄養サポートチーム) 運営委員会	163
36 給食委員会	164
37 職員研修委員会	164
38 研修管理委員会	164
39 看護師特定行為研修部会	165
40 図書委員会	165
41 機種・診療材料選定委員会	165
42 市民交流・サービス向上委員会	166
43 ホームページ・広報委員会	167
44 臨床検査管理委員会	168
45 外来診療委員会	169
46 手術部委員会	169
47 HCU委員会	169
48 院内がん登録運用委員会	169
49 地域包括ケア病棟運営委員会	170
50 緩和ケア委員会	172
51 がんサポート・緩和ケア部会	172
52 病床管理運営委員会	173
53 ハラスメント防止対策委員会	173
54 糖尿病サポートチーム運営委員会	173
55 認知症ケア運営委員会	173

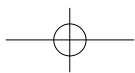
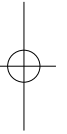
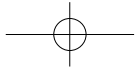
56 病院機能評価対策委員会	174
----------------	-----

VIII 取得図書

1 利用統計	175
2 単行書受入	175
3 EBMツール	175
4 文献検索ツール	175
5 電子書籍ツール	175
6 現行受入雑誌(洋雑誌)	175
7 現行受入雑誌(和雑誌)	175



I 病院の概要



1 施設の概要

所 在 〒211-0035 神奈川県川崎市中原区井田 2 丁目 27 番 1 号

電 話 044(766)2188 (代表)

F A X 044(788)0231

敷地面積 36,702.037 m²

建築面積 10,745.37 m² (うち、別館 1,473.090 m²)

保育所 335.37 m² 倉庫 84.18 m²

立体駐車場 2,185.66 m²)

延床面積 39,480.45 m² (うち、別館 3,283.380 m²)

保育所 308.15 m² 倉庫 168.36 m²

立体駐車場 2,932.97 m²)

2 診療部門

診療科目

内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、血液内科、腫瘍内科、糖尿病内科、腎臓内科、脳神経内科、感染症内科、人工透析内科、肝臓内科、緩和ケア内科、外科、呼吸器外科、心臓血管外科、消化器外科、乳腺外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、精神科、アレルギー科、リウマチ科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線診断科、放射線治療科、救急科、麻酔科、歯科、歯科口腔外科、病理診断科

専門外来

【内科】

消化器、リウマチ、脳神経、腎臓、CKD、呼吸器、禁煙、在宅酸素、循環器（心臓）、ペースメーカー、不整脈、睡眠時無呼吸症候群、感染症、渡航前予防相談、糖尿病、内分泌、血液、腫瘍

【外科】

大腸ポリープ、ストーマ、胆石、血管

【脳神経外科】

リハビリ

【整形外科】

装具、脊椎

【婦人科】

婦人科内視鏡、女性健康

【泌尿器科】

尿失禁・女性骨盤底、膀胱鏡・ESWL(体外衝撃波結石破碎)、過活動膀胱・前立腺、尿路結石

【歯科口腔外科】

顎関節・口腔顔面痛

【耳鼻咽喉科】

難聴、喉頭、補聴器

その他

検査科、MEセンター、薬剤部、食養科、看護部、集中治療室(HCU)、手術部、内視鏡センター、化学療法センター、リウマチ膠原病・痛風センター、教育指導部、地域医療部、臨床研究支援室、健康管理室、救急センター、感染対策室、医療安全管理室

3 管理部門

事務局（庶務課・医事課）

4 病床数

383 床（一般病床 343 床、結核病床 40 床）

5 病棟

本館 一般病床及び結核病床
緩和ケア病棟 一般病床

6 病院の指定・認定

(1) 法令等による指定

保険医療機関
労災保険指定医療機関
指定自立支援医療機関（更生医療）
指定自立支援医療機関（精神通院医療）
身体障害者福祉法指定医の配置されている医療機関
精神保健指定医の配置されている医療機関
生活保護法指定医療機関
結核指定医療機関
被爆者一般疾病指定医療機関
被爆者認定疾病指定医療機関
感染症指定医療機関
公害医療機関
臨床研修指定病院
地域がん診療連携拠点病院
エイズ治療拠点病院
難病指定医療機関
DPC対象病院
指定小児慢性特定疾病医療機関
神奈川県災害拠点病院
神奈川DMAT—L指定病院
神奈川DMAT指定病院

神奈川県肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業指定医療機関
在宅療養後方支援病院
地域医療支援病院
救急医療機関

(2) 学会による認定

日本内科学会日本専門医機構 内科専門研修プログラム基幹施設
日本整形外科学会専門医研修施設
日本消化器外科学会専門医修練施設
日本泌尿器科学会専門医教育施設
日本呼吸器学会呼吸器内科領域専門研修制度基幹施設
日本リウマチ学会教育施設
日本呼吸療法医学会呼吸療法専門医研修施設
日本糖尿病学会認定教育施設 I
日本消化器内視鏡学会指導施設
日本外科学会外科専門医制度修練施設
日本腎臓学会認定教育施設
日本麻酔科学会麻酔科認定病院
日本がん治療認定医機構認定研修施設
日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
日本透析医学会専門医制度認定施設
日本高血圧学会専門医研修施設 I
日本緩和医療学会基幹研修施設
日本感染症学会研修施設
日本消化器病学会認定施設
日本大腸肛門病学会認定施設
日本臨床細胞学会施設認定
日本臨床細胞学会教育研修施設
日本精神神経学会精神科専門医制度研修施設
日本病理学会研修認定施設 B
日本皮膚科学会認定専門医研修施設
日本眼科学会専門医制度研修施設
日本口腔顔面痛学会研修施設
日本顎関節学会顎関節症専門医関連研修施設
日本気管食道科学会認定気管食道科専門医研修施設（咽喉系）
日本口腔外科学会認定准研修施設
日本アレルギー学会アレルギー専門医準教育研修施設

日本脈管学会認定研修関連施設
 日本乳癌学会認定施設
 日本医学放射学会画像診断管理認証施設「MR I 安全管理に関する事項」
 日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会インプラント実施施設
 日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会エキスパンダー実施施設
 日本臨床栄養代謝学会・NST 稼働施設

7 施設基準一覧

施設基準一覧（基本）

（令和 7 年 3 月 31 日 現在）

	届出項目	受理番号	算定開始年月日
1	医療 D X 推進体制整備加算	（医療 D X）第 1268 号	令和 6 年 6 月 1 日
2	地域歯科診療支援病院歯科初診料	（病初診）第 65 号	平成 30 年 10 月 1 日
3	歯科外来診療医療安全対策加算 2	（外安全 2）第 431 号	平成 30 年 10 月 1 日
4	歯科外来診療感染対策加算 4	（外感染 4）第 11 号	令和 6 年 6 月 1 日
5	歯科診療特別対応連携加算	（歯特連）第 133 号	令和 6 年 6 月 1 日
6	一般病棟入院基本料（急性期一般入院料 2）	（一般入院）第 1491 号	令和 6 年 10 月 1 日
7	結核病棟入院基本料（10 対 1）	（結核入院）第 1089 号	令和 4 年 8 月 1 日
8	救急医療管理加算	（救急医療）第 143 号	令和 2 年 4 月 1 日
9	診療録管理体制加算 3	（診療録 3）第 94 号	平成 16 年 5 月 1 日
10	医師事務作業補助体制加算 1	（事補 1）第 95 号	令和 2 年 7 月 1 日
11	急性期看護補助体制加算 25 対 1（看護補助 5 割以上） 看護補助体制充実加算	（急性看護）第 74 号	令和 4 年 10 月 1 日
12	看護職員夜間 16 対 1 配置加算 2	（看夜配）第 115 号	令和 7 年 2 月 1 日
13	療養環境加算	（療）第 5 号	平成 28 年 9 月 1 日
14	重症者等療養環境特別加算	（重）第 116 号	平成 28 年 9 月 1 日
15	無菌治療室管理加算 2	（無菌 2）第 39 号	令和 6 年 11 月 1 日
16	緩和ケア診療加算	（緩和診）第 16 号	平成 23 年 2 月 1 日
17	栄養サポートチーム加算	（栄養チ）第 33 号	平成 23 年 3 月 1 日
18	医療安全対策加算 1	（医療安全 1）第 78 号	令和元年 9 月 1 日
19	感染対策向上加算 1	（感染対策 1）第 19 号	令和 6 年 6 月 1 日
20	患者サポート体制充実加算	（患サポ）第 254 号	令和 4 年 1 月 1 日
21	報告書管理体制加算	（報告管理）第 31 号	令和 5 年 4 月 1 日

	届出項目	受理番号	算定開始年月日
22	呼吸ケアチーム加算	(呼吸チ) 第 49 号	令和 3 年 8 月 1 日
23	後発医薬品使用体制加算 1	(病棟薬 1) 第 362 号	令和 6 年 11 月 1 日
24	病棟薬剤業務実施加算 1	(病棟薬 1) 第 176 号	令和 6 年 11 月 1 日
25	データ提出加算	(データ提) 第 24 号	平成 24 年 10 月 1 日
26	入退院支援加算 1、入院時支援加算、総合機能評価加算	(入退支) 第 110 号	令和 6 年 6 月 1 日
27	認知症ケア加算 1	(認ケア) 第 191 号	平成 30 年 12 月 1 日
28	せん妄ハイリスク患者ケア加算	(せん妄ケア) 第 83 号	令和 2 年 4 月 1 日
29	地域医療体制確保加算	(地医確保) 第 40 号	令和 4 年 10 月 1 日
30	ハイケアユニット入院医療管理料 1	(ハイケア 1) 第 29 号	平成 28 年 8 月 1 日
31	地域包括ケア病棟入院料 2、看護職員配置加算、看護職員夜間配置加算	(地包ケア 2) 第 65 号	令和 4 年 10 月 1 日
32	緩和ケア病棟入院料 1	(緩 1) 第 11 号	令和 2 年 4 月 1 日

施設基準一覧（特掲・その他）

(令和 7 年 3 月 31 日 現在)

	届出項目	受理番号	算定開始年月日
1	糖尿病合併症管理料	(糖管) 第 54 号	平成 20 年 4 月 1 日
2	がん性疼痛緩和指導管理料	(がん疼) 第 54 号	平成 22 年 4 月 1 日
3	がん患者指導管理料イ	(がん指イ) 第 17 号	令和 4 年 10 月 1 日
4	がん患者指導管理料ロ	(がん指ロ) 第 9 号	平成 26 年 4 月 1 日
5	がん患者指導管理料ハ	(がん指ハ) 第 61 号	令和 5 年 4 月 1 日
6	外来緩和ケア管理料	(外緩) 第 3 号	平成 24 年 4 月 1 日
7	糖尿病透析予防指導管理料	(糖防管) 第 95 号	平成 30 年 11 月 1 日
8	婦人科特定疾患治療管理料	(婦特管) 第 175 号	令和 2 年 8 月 1 日
9	腎代替療法指導管理料	(腎代替管) 第 15 号	令和 2 年 4 月 1 日
10	一般不妊治療管理料	(一妊管) 第 106 号	令和 4 年 10 月 1 日
11	二次性骨折予防継続管理料 1	(ニ骨管 1) 第 43 号	令和 4 年 4 月 1 日
12	二次性骨折予防継続管理料 2	(ニ骨継 2) 第 31 号	令和 4 年 4 月 1 日
13	二次性骨折予防継続管理料 3	(ニ骨継 3) 第 92 号	令和 4 年 4 月 1 日
14	下肢創傷処置管理料	(下創管) 第 156 号	令和 6 年 10 月 1 日
15	慢性腎臓病透析予防指導管理料	(腎防管) 第 34 号	令和 6 年 6 月 1 日
16	外来腫瘍化学療法診療料 1	(外化診 1) 第 44 号	令和 6 年 10 月 1 日
17	連携充実加算	(外化連) 第 89 号	令和 4 年 4 月 1 日

	届出項目	受理番号	算定開始年月日
18	外来腫瘍化学療法診療料の注9に規定するがん薬物療法体制充実加算	(外化薬) 第33号	令和6年9月1日
19	ニコチン依存症管理料	(ニコ) 第512号	平成29年7月1日
20	療養・就労両立支援指導料の注3に規定する相談支援加算	(両立支援) 第36号	令和6年4月1日
21	開放型病院共同指導料	(開) 第66号	令和6年4月1日
22	がん治療連携計画策定料	(がん計) 第7号	平成22年7月1日
23	肝炎インターフェロン治療計画料	(肝炎) 第50号	平成22年4月1日
24	薬剤管理指導料	(薬) 第165号	平成22年4月1日
25	医療機器安全管理料1	(機安1) 第96号	平成20年4月1日
26	歯科治療時医療管理料	(医管) 第1568号	平成24年7月1日
27	在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護・指導料の注2	(在看) 第5号	平成30年12月1日
28	在宅療養後方支援病院	(在後病) 第24号	令和元年8月1日
29	在宅患者訪問褥瘡管理指導料	(在訪褥) 第17号	令和3年3月1日
30	持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動する持続血糖測定器を用いる場合)及び皮下連続式グルコース測定	(持血測1) 第47号	平成29年7月1日
31	持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動しない持続血糖測定器を用いる場合)	(持血測2) 第14号	令和2年4月1日
32	BRCA1/2遺伝子検査	(BRCA) 第48号	令和6年2月1日
33	HPV核酸検出及びHPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)	(HPV) 第146号	平成26年4月1日
34	検体検査管理加算(I)	(検I) 第123号	平成13年1月1日
35	検体検査管理加算(II)	(検II) 第170号	令和元年10月1日
36	時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト	(歩行) 第93号	平成29年10月1日
37	有床義歯咀嚼機能検査1の口及び咀嚼能力検査	(咀嚼能力) 第870号	令和6年6月1日
38	精密触覚機能検査	(精密触覚) 第2号	平成30年4月1日
39	画像診断管理加算1	(画1) 第111号	平成26年4月1日
40	画像診断管理加算2	(画2) 第135号	平成29年10月1日
41	CT撮影及びMRI撮影	(C・M) 第523号	平成29年10月1日
42	冠動脈CT撮影加算	(冠動C) 第92号	平成29年10月1日
43	乳房MRI撮影加算	(乳房M) 第40号	令和4年2月1日
44	抗悪性腫瘍剤処方管理加算	(抗悪処方) 第31号	平成22年4月1日
45	外来化学療法加算1	(外化1) 第79号	平成27年2月1日
46	無菌製剤処理料	(菌) 第72号	平成20年4月1日
47	脳血管疾患等リハビリテーション料(I)	(脳I) 第259号	令和7年1月1日

	届出項目	受理番号	算定開始年月日
48	運動器リハビリテーション料(Ⅰ)	(運Ⅰ) 第 92 号	平成 24 年 10 月 1 日
49	呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)	(呼Ⅰ) 第 172 号	平成 24 年 10 月 1 日
50	摂食機能療法の注 3 に規定する摂食嚥下機能回復体制加算 2	(摂嚥回 2) 第 2 号	令和 4 年 4 月 1 日
51	がん患者リハビリテーション料	(がんリハ) 第 84 号	平成 29 年 4 月 1 日
52	歯科口腔リハビリテーション料 2	(歯リハ 2) 第 132 号	平成 26 年 4 月 1 日
53	静脈圧迫処置 (慢性静脈不全に対するもの)	(静脈) 第 50 号	令和 6 年 6 月 1 日
54	エタノールの局所注入 (甲状腺)	(エタ甲) 第 61 号	平成 22 年 4 月 1 日
55	エタノールの局所注入 (副甲状腺)	(エタ副甲) 第 28 号	平成 22 年 4 月 1 日
56	人工腎臓	(人工腎臓) 第 192 号	平成 30 年 4 月 1 日
57	導入期加算 2 及び腎代替療法実績加算	(導入 2) 第 25 号	令和 5 年 4 月 1 日
58	透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算	(透析水) 第 124 号	平成 24 年 10 月 1 日
59	下肢末梢動脈疾患指導管理加算	(肢梢) 第 52 号	平成 28 年 4 月 1 日
60	ストーマ合併症加算	(スト合) 第 40 号	令和 6 年 6 月 1 日
61	手術用顕微鏡加算	(手顕微加) 第 85 号	平成 28 年 4 月 1 日
62	口腔粘膜処置	(口腔粘膜) 第 484 号	平成 30 年 7 月 1 日
63	歯科技工士連携加算 1 及び光学印象歯科技工士連携加算	(歯技連 1) 第 655 号	令和 6 年 6 月 1 日
64	CAD/CAM 冠及び CAD/CAM インレー	(歯 CAD) 第 127735 号	令和 2 年 4 月 1 日
65	皮膚悪性腫瘍センチネルリンパ節生検加算	(皮セ節) 第 23 号	令和 5 年 11 月 1 日
66	組織拡張器による再建手術 (乳房 (再建手術) の場合に限る。)	(組再乳) 第 44 号	令和 2 年 11 月 1 日
67	緊急整復固定加算及び緊急挿入加算	(緊整固) 第 14 号	令和 4 年 6 月 1 日
68	脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術	(脊刺) 第 83 号	令和 5 年 8 月 1 日
69	顎関節人工関節全置換術 (歯科)	(歯顎人工) 第 1 号	令和 2 年 4 月 1 日
70	乳がんセンチネルリンパ節加算 1 及びセンチネルリンパ節生検 (併用)	(乳セ 1) 第 46 号	平成 22 年 8 月 1 日
71	乳がんセンチネルリンパ節加算 2 及びセンチネルリンパ節生検 (単独)	(乳セ 2) 第 46 号	平成 22 年 8 月 1 日
72	乳腺悪性腫瘍手術 (乳輪温存乳房切除術 (腋窩郭清を伴わないもの) 及び乳輪温存乳房切除術 (腋窩郭清を伴うもの))	(乳腫) 第 12 号	平成 28 年 4 月 1 日
73	ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術 (乳房切除後)	(ゲル乳再) 第 46 号	令和 2 年 11 月 1 日
74	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	(ペ) 第 77 号	平成 10 年 4 月 1 日
75	大動脈バルーンポンピング法 (IABP 法)	(大) 第 70 号	平成 13 年 12 月 1 日
76	腹腔鏡下膀胱体尾部腫瘍切除術	(腹膀胱切) 第 54 号	令和 6 年 6 月 1 日

	届出項目	受理番号	算定開始年月日
77	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	(早大腸) 第 62 号	平成 27 年 7 月 1 日
78	体外衝撃波腎・尿管結石破碎術	(腎) 第 16 号	平成 3 年 6 月 1 日
79	膀胱水圧拡張術及びハンナ型間質性膀胱炎手術 (経尿道)	(膀胱ハ間) 第 31 号	平成 29 年 11 月 1 日
80	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術	(腹膀) 第 39 号	令和 5 年 8 月 1 日
81	精巣温存手術	(精温) 第 11 号	令和 6 年 6 月 1 日
82	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術 (内視鏡手術用支援機器を用いるもの)	(腹前支器) 第 16 号	平成 28 年 8 月 1 日
83	腹腔鏡下仙骨膣固定術	(腹仙骨固) 第 25 号	令和 4 年 10 月 1 日
84	腹腔鏡下仙骨膣固定術 (内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹仙骨固支) 第 10 号	令和 4 年 10 月 1 日
85	医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則の 16 に掲げる手術	(胃瘻造) 第 150 号	平成 27 年 6 月 1 日
86	輸血管管理料Ⅱ	(輸血Ⅱ) 第 85 号	平成 24 年 4 月 1 日
87	輸血適正使用加算	(輸適) 第 86 号	平成 25 年 2 月 1 日
88	人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算	(造設前) 第 14 号	平成 24 年 4 月 1 日
89	胃瘻造設時嚥下機能評価加算	(胃瘻造嚥) 第 80 号	平成 27 年 4 月 1 日
90	広範囲顎骨支持型装置埋入手術	(人工歯根) 第 25 号	令和 2 年 4 月 1 日
91	歯根端切除手術の注 3	(根切頭微) 第 65 号	平成 28 年 4 月 1 日
92	レーザー機器加算	(手光機) 第 477 号	平成 30 年 7 月 1 日
93	麻酔管理料 (Ⅰ)	(麻管Ⅰ) 第 64 号	平成 8 年 12 月 1 日
94	麻酔管理料 (Ⅱ)	(麻管Ⅱ) 第 63 号	令和 6 年 2 月 1 日
95	高エネルギー放射線治療	(高放) 第 111 号	平成 30 年 4 月 1 日
96	病理診断管理加算 1	(病理診 1) 第 85 号	令和 7 年 1 月 1 日
97	悪性腫瘍病理組織標本加算	(悪病組) 第 29 号	平成 30 年 4 月 1 日
98	クラウン・ブリッジ維持管理料	(補管) 第 5581 号	平成 19 年 4 月 1 日
99	看護職員処遇改善評価料 6 1	(看処遇 6 1) 第 7 号	令和 5 年 10 月 1 日
100	外来・在宅ベースアップ評価料 (Ⅰ)	(外在ベⅠ) 第 1560 号	令和 6 年 6 月 1 日
101	歯科外来・在宅ベースアップ評価料 (Ⅰ)	(歯外在ベⅠ) 第 969 号	令和 6 年 6 月 1 日
102	入院ベースアップ評価料 9 1	(入ベ 9 1) 第 2 号	令和 7 年 1 月 1 日
103	入院時食事療養 (Ⅰ)	(食) 第 58 号	昭和 33 年 10 月 1 日
104	酸素の購入価格の届出	(酸素単) 第 54656 号	令和 5 年 4 月 1 日

医科点数表第2章第10部手術の通則の5及び6(歯科点数表第2章第9部手術の通則4を含む)に掲げる手術および経皮的冠動脈形成術、経皮的冠動脈ステント留置術、大腿骨近位部骨折後48時間以内に実施した手術の症例数

当院では次の通り手術症例数があります。(期間:令和6年1月～令和6年12月)

区分1に分類される手術

ア	頭蓋内腫瘍摘出術等	2 件
イ	黄斑下手術等	0 件
ウ	鼓室形成手術等	0 件
エ	肺悪性腫瘍手術等	0 件
オ	経皮的カテーテル心筋焼灼術	0 件

区分2に分類される手術

ア	靱帯断裂形成手術等	0 件
イ	水頭症手術等	0 件
ウ	鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	0 件
エ	尿道形成手術等	5 件
オ	角膜移植術	0 件
カ	肝切除術等	9 件
キ	子宮付属器悪性腫瘍手術等	0 件

区分3に分類される手術

ア	上顎骨形成術等	0 件
イ	上顎骨形悪性腫瘍手術等	0 件
ウ	パセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)	0 件
エ	母指化手術等	0 件
オ	内反足手術等	0 件
カ	食道切除再建術等	0 件
キ	同種死体腎移植術等	0 件

区分4に分類される手術

192 件

その他の区分に分類される手術

ア	人工関節置換術	20 件
イ	乳児外科施設基準対象手術	0 件
ウ	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	27 件
エ	冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心肺を使用しないものを含む)及び体外循環を要する手術	0 件
オ	経皮的冠動脈形成術、経皮的冠動脈粥腫切除術及び経皮的冠動脈ステント留置術	36 件

経皮的冠動脈形成術

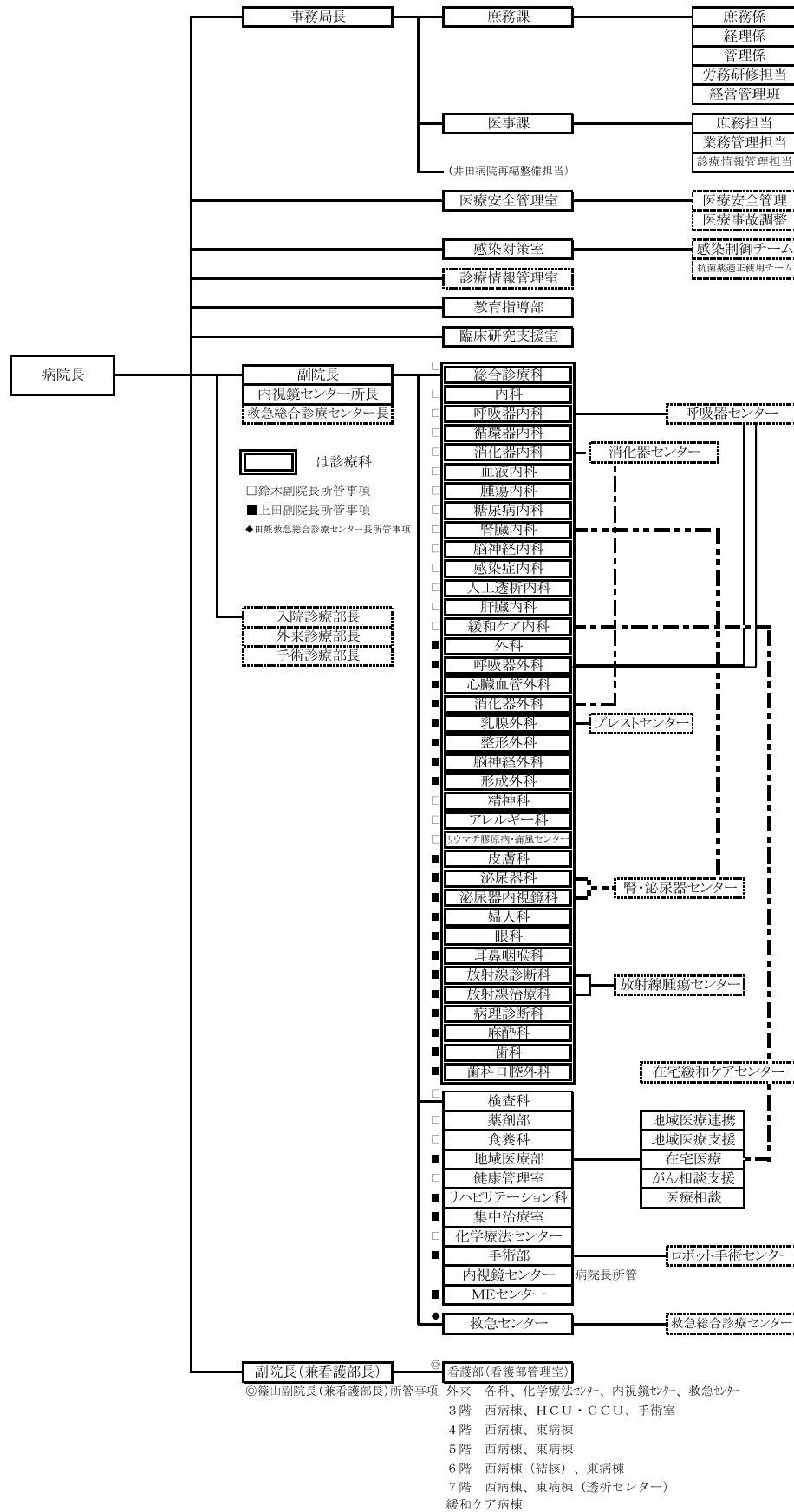
1	急性心筋梗塞に対するもの	0 件
2	不安定狭心症に対するもの	0 件
3	その他のもの	5 件

経皮的冠動脈ステント留置術

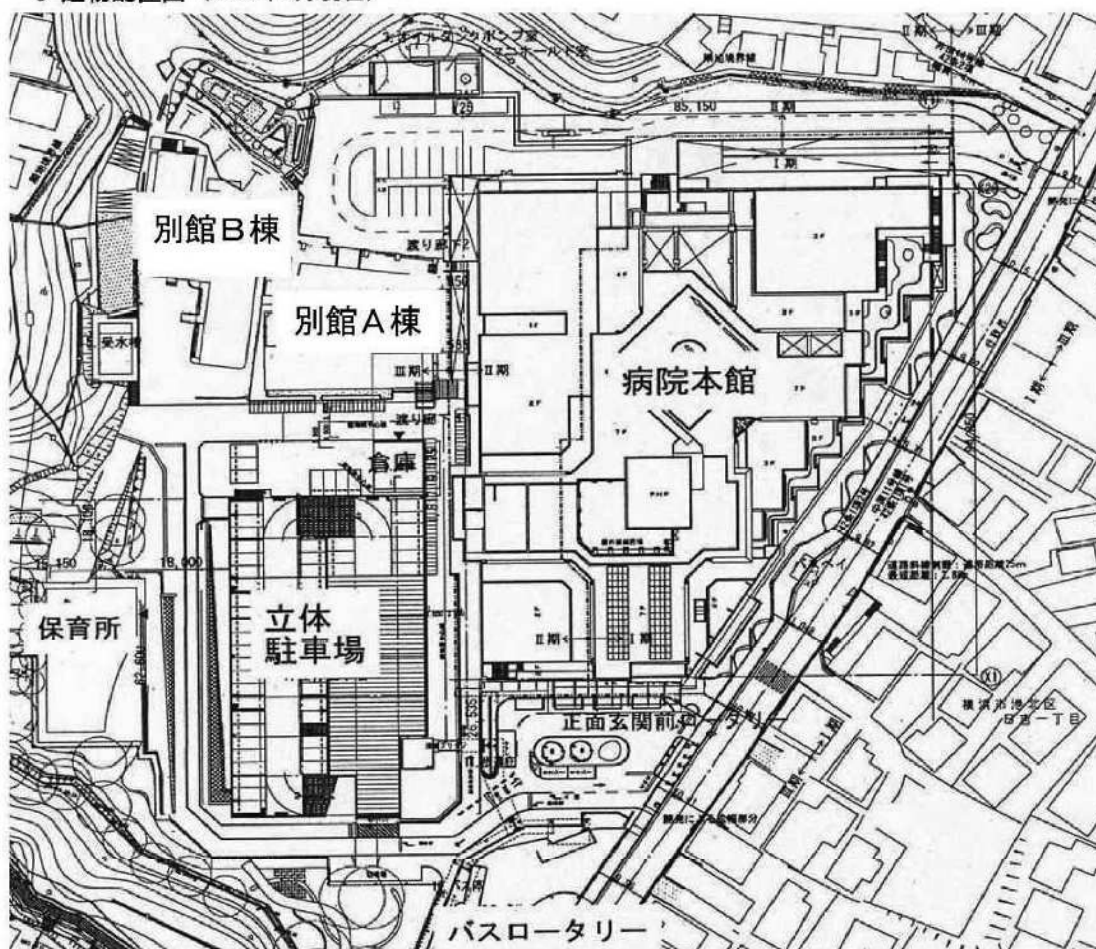
1	急性心筋梗塞に対するもの	1 件
2	不安定狭心症に対するもの	0 件
3	その他のもの	30 件

	大腿骨近位部骨折後48時間以内の手術	43 件
--	--------------------	------

8 組織図（2024年4月1日現在）



9 建物配置図（2024年4月現在）



10 病棟等配置図(2024 年4月現在)

本 館		
	東	西
7 階	透析センター	病棟（腎・循環器・内分泌系）
6 階	病棟（呼吸器系）	病棟（結核）
5 階	病棟（整形・内科系）	病棟（外科・泌尿器系）
4 階	病棟（内科・混合外科）	病棟（地域包括ケア病棟）
3 階	手術室 HCU・CCU MEセンター	病棟（救急後方病床）
2 階	外来部門 リハビリセンター 化学療法センター 内視鏡センター 検査科 がん・総合健診センター 院長室 副院長室 診療部長室 医局 研修医室 庶務課 看護部管理室 師長室 感染対策・医療安全管理室 図書室 レストラン 売店 会議室	
1 階	総合受付 外来部門 救急センター 画像診断受付 検体検査室 生理機能 検査室 医事課 地域医療部 診療情報管理室 防災センター	
地階	画像診断受付 放射線治療 MRI 検査室 CT検査室 アイソトープ検査室 おくすりお渡し窓口 薬剤部 食養科 物品SPD リネンセンター ベッドセンター 中央監視室 機械室	

別 館（●は外部運営）		
	A棟	B棟
2 階	緩和ケア病棟	緩和ケア病室 家族室 サンプルーム
1 階		在宅訪問医療 ●訪問看護ステーション井田 ●いだ地域包括支援センター
地階		研修室 機械室

※ 3 階西病棟の一部をコロナ患者受け入れ病棟として使用している。

11 主要アクセス

◆バス

【井田病院】下車

最寄駅	路線・所要時間
J R 南武線 武蔵新城駅 南口	市営バス(川 68) 井田病院行 約 17 分
J R 南武線、東急東横線・目黒線 武蔵小杉駅 東口	市営バス(杉 01、02) 井田病院行 約 17 分
J R 横須賀線 武蔵小杉駅	市営バス(杉 01) 中央療育センター前行 約 17 分 市営バス(杉 02) 井田病院行 約 23 分
J R 南武線・京浜東北線・東海道線 川崎駅 西口	市営バス(川 66) 井田病院行 約 43 分
東急田園都市線 宮前平駅	市営バス(城 11) 井田病院行 約 25 分
東急東横線・目黒線 元住吉駅	市営バス(川 66) 井田病院行 約 11 分

【井田病院正門前】下車

最寄駅	路線・所要時間
東急東横線・目黒線・新横浜線、 横浜市営地下鉄 日吉駅	東急バス(日 23) さくらが丘行 約 5 分

◆徒歩・タクシー

東急東横線・目黒線・新横浜線、横浜市営地下鉄 日吉駅

: 徒歩約 15 分・タクシー約 5 分



12 沿革

昭和 24 年 (1949)	3 月	昭和 20 年 8 月に発足されたが一時閉鎖されていた法定伝染病院を、病床(50 床)使用許可を受け川崎市立井田病院として開設
	6 月	保有病床 50 床のうち 40 床を結核病床とし 10 床を伝染病床とする
昭和 26 年 (1951)	1 月	伝染病床 10 床を結核病床に用途変更、結核専門診療機関となる
昭和 27 年 (1952)	3 月	A・B・C 病棟 (木造平屋建 100 床) 完成、昭和電工より結核病棟委託
昭和 30 年 (1955)	3 月	D 病棟 (木造平屋建、50 床) 完成
昭和 33 年 (1958)	4 月	外来診療開始
	10 月	基準給食実施
昭和 35 年 (1960)	5 月	本館 (I 号棟鉄筋コンクリート 3 階建 70 床) 完成
昭和 36 年 (1961)	7 月	看護婦宿舎 4 寮 (木造平屋建) 完成
昭和 40 年 (1965)	9 月	基準寝具実施
	12 月	一般診療 (成人病) 開始
	〃	病室用途変更し、一般 15 床、結核 258 床とする
昭和 43 年 (1968)	5 月	本館 (I 号棟) 4 階増築 (鉄筋コンクリート建、54 床)
昭和 44 年 (1969)	12 月	公害病認定検査病院に指定
昭和 45 年 (1970)	7 月	病理解剖室・動物飼育室 (木造平屋建) 完成
	12 月	II 号棟 (鉄筋コンクリート地下 1 階、地上 5 階建、155 床) 完成
昭和 46 年 (1971)	3 月	看護婦宿舎 (鉄筋コンクリート 3 階建、5 室) 完成
	7 月	I 号棟 (旧本館、182 床) 改造完成、B・C・D 病棟廃止
	10 月	日本脳神経外科学会専門医制度指定訓練場所となる
昭和 47 年 (1972)	2 月	研究棟整備
	5 月	血液透析開始 (慢性 4 床、急性 1 床)
	7 月	小児ぜん息病棟開設 (鉄筋コンクリート 3 階建、48 床)
昭和 48 年 (1973)	5 月	C・C・U 棟 (8 床) 完成、内科学会認定教育関連病院に指定
昭和 50 年 (1975)	3 月	II 号棟増築分 (現 II 号棟東鉄筋コンクリート 5 階建、100 床) 完成
	7 月	III 号棟 (鉄筋コンクリート地下 1 階地上 4 階建、133 床) 完成
昭和 51 年 (1976)	6 月	腎センター改造完成 (慢性 8 床、急性 2 床)
昭和 52 年 (1977)	6 月	C・C・U 病棟業務開始
昭和 53 年 (1978)	3 月	外来窓口会計及び保険請求業務電算化実施
	11 月	霊安解剖室完成
昭和 54 年 (1979)	2 月	入退院精算及び保険請求業務電算化実施
	7 月	I 号棟改造により許可病床 610 床となる
昭和 55 年 (1980)	1 月	日本外科学会認定医制度修練施設となる
	5 月	保健医療部を設置
	7 月	日本臨床病理学会認定病院となる
昭和 56 年 (1981)	3 月	看護婦宿舎 (鉄筋コンクリート 5 階建) 完成
	6 月	許可病床 550 床となる
	12 月	重病者の看護及び収容基準 15 床許可
昭和 57 年 (1982)	4 月	〃 1 床追加
昭和 58 年 (1983)	4 月	日本整形外科学会認定制度研修施設となる
	10 月	許可病床 556 床となる
	11 月	作業療法実施承認
昭和 59 年 (1984)	3 月	I 号棟 1 階改造完成
	9 月	研究棟廃止 (駐車場整備)
昭和 60 年 (1985)	5 月	在宅酸素療法実施承認
	7 月	優生保護法指定医認定
	9 月	許可病床 558 床となる
	10 月	肢体機能訓練用プール完成
昭和 61 年 (1986)	1 月	日本消化器外科学会専門医認定修練施設となる
	4 月	日本泌尿器科専門医教育施設となる
	6 月	重症者の看護基準 10 床追加 (看護及び収容基準 26 床となる)
	8 月	在宅中心静脈栄養療法指導管理の実施届出

	12 月	自己腹膜灌流指導管理の実施届出
昭和 62 年(1987)	4 月	川崎市在宅心身障害者短期期間入所事業の委託医療機関に指定
昭和 63 年(1988)	4 月	在宅自己導尿指導管理の実施届出
	〃	在宅経営栄養法指導管理の実施届出
	〃	人工腎臓水処理加算の実施届出
	〃	老人作業療法実施承認
	11 月	労災保険指定医療機関となる
	12 月	労災アフターケア施設となる
平成元年(1989)	5 月	Ⅱ号棟CCU(7 床)がICU・CCU(延 10 床)となり、Ⅲ号棟地下へ移
	9 月	転
	12 月	循環器シネ撮影、DSA用アンギオシステム導入
平成 2 年(1990)	3 月	ICU・CCUの基準看護が特 3 類として承認される
	5 月	警備室建替工事完了
	12 月	在宅寝たきり患者処理指導管理科の届出
平成 3 年(1991)	2 月	体外衝撃波結石破碎装置購入
	3 月	日本大腸肛門病学会専門医修練施設となる
	6 月	電子内視鏡システム導入
	12 月	体外衝撃波、腎尿管結石破碎術承認
平成 4 年(1992)	3 月	放射性同意元素等許可使用に係る事項の許可
	8 月	直線加速装置更新に伴うリニアックの構造設備使用許可の認可
	〃	体外衝撃波胆石破碎術の施設基準に係る承認
平成 6 年(1994)	2 月	基準看護承認(結核、精神特 1 類(Ⅱ))
	3 月	基準看護特 3 類承認(Ⅱ－西 4 病棟)
	4 月	在宅療養指導実施届出
	〃	日本胸部疾患学会認定医制度認定施設(内科系)となる
	7 月	日本循環器学会認定循環器専門医研修関連施設となる
	〃	MR装置導入
	〃	基準看護特 3 類承認(Ⅱ－西病棟他 7 病棟)
	8 月	胸腔鏡下肺切除術施設基準届出
	〃	病衣貸与施設届出
	10 月	高度難聴指導管理料施設基準届出
	〃	療養環境加算届出(Ⅲ－2 病棟)
	〃	食堂加算(Ⅳ号棟)届出
		新看護料 2:1 看護 A 届出 13 病棟(一般)
	11 月	3:1 看護 A 届出 1 病棟(結核)
	〃	夜間勤務等看護加算届出
	12 月	理学療法(Ⅱ)施設基準届出
	〃	モデル緩和ケア病床(4 床)実施
平成 7 年(1995)	2 月	I 号棟 4 階(結核)開設(I 号棟 3 階から移床)
	〃	腎センター拡充オープン(10 床→16 床)
	5 月	I 号棟改修(外壁・内部改修)
	6 月	日本呼吸器学会専門医制度関連施設となる
	9 月	入院時食事療養等届出(特別管理)
平成 8 年(1996)	2 月	日本リウマチ学会認定施設となる
	〃	I 号棟 3 階病棟(呼吸器科 52 床)開設
	3 月	Ⅱ号棟西 5 階移床(Ⅱ号棟西 3 階へ)
	4 月	重症者療養環境特別加算病床変更(16 床→26 床)
	〃	川崎総合ケアセンター準備担当発足
	〃	新「霊安室」完成
	〃	画像診断管理施設基準届出
	〃	院内感染防止対策加算届出
	〃	検体検査管理加算届出
	8 月	夜間勤務等看護(Ⅰ)加算届出

	11 月	小児ぜん息児童全員退院
	〃	Ⅱ号棟西 5 階病棟内部改修完了
平成 8 年(1996)	12 月	Ⅱ号棟西 4 階移床(Ⅱ号棟西 5 階へ、9 年 3 月まで)
	〃	麻酔管理料届出
平成 9 年(1997)	3 月	日本気管支学会認定医制度指定施設関連施設となる
	4 月	Ⅳ号棟あおぞら学園閉園
	〃	日本神経学会認定医制度教育関連施設となる
	5 月	衛生局と民生局の統合により健康福祉局の所属となる
	6 月	薬剤管理指導料届出
	〃	肢体機能訓練用プール取り壊し
	8 月	Ⅳ号棟をかわさき総合ケアセンターに改築着手
	〃	建物耐震診断実施
平成 10 年(1998)	2 月	日本胸部学会認定制度指定施設関連施設となる
	3 月	医事課会計システム更新
	〃	廃棄物置場改修
	〃	Ⅲ号棟耐震性愛水槽設置(震災対策)
	〃	Ⅰ・Ⅱ号棟窓ガラス飛散防止工事(震災対策)
	4 月	生化学自動分析システム導入
	10 月	看護部メッセージ業務外部委託
	〃	かわさき総合ケアセンター(井田老人デイサービスセンター含む)開設 (準備担当解散)
	11 月	日本乳癌学会研修施設となる
	12 月	緩和ケア病棟施設基準届出
平成 11 年(1999)	1 月	Ⅰ号棟空調用熱源装置改修工事完了
	3 月	許可病床 552 床に変更(精神 6 床減)
	〃	Ⅱ号棟東 1 階食養科控室をⅠ号棟へ移動
	4 月	ヘリカルCT導入
	〃	歯科診療室移動(Ⅰ号棟 1 階へ)
	〃	標榜科より神経科を廃止
	5 月	保健医療部を廃止
	11 月	夜間看護加算変更届出(西一 3 病棟 a→b)
平成 12 年(2000)	2 月	日本透析医学学会認定医教育関連施設となる
	3 月	井田病院開院 50 周年式典
	〃	平成 11 年度包括外部監査結果報告
	〃	臨床研修病院(病院群)の指定を受ける
	4 月	電話交換機改修工事完了
平成 13 年(2001)	3 月	かわさき総合ケアセンター(在宅医療部門)介護保険事業所指定
	〃	Ⅱ・Ⅲ号棟内部改修工事完了
	〃	病院基本理念となる、「市民から信頼され、市民が安心してかかる病 院づくりを目指します。」というテーマが決定
	7 月	全国公立連盟関東・中部支部会議開催
	9 月	(開催病院 井田病院 「ホテル ザ・エルシィ」に於いて)
平成 14 年(2002)	3 月	井田病院敷地内に中原区「市民健康の森」オープン
	9 月	Ⅲ号棟 3・4 階内部改修工事完了
	11 月	救急医療体制の整備(試行)実施
平成 15 年(2003)	2 月	内視鏡室内部改修
	〃	Ⅱ号棟東 5 階内部改修.
	6 月	(Ⅰ号棟 3 階病棟を休床とし、Ⅱ号棟東 5 階病棟の稼働を開始)
	7 月	薬剤の「院外処方」の本格実施
平成 16 年(2004)	2 月	「女性専用外来」の新設
	4 月	(財)日本医療機能評価機構の「病院機能評価」を受審
	〃	許可病床 443 床に変更
	〃	井田病院がんセンター開設

	10 月	「禁煙外来」の新設
平成 17 年 (2005)	4 月	2 泊 3 日糖尿病教育入院の新設
	〃	地方公営企業法全部適用への移行 (川崎市病院局の設置)
	6 月	(財) 日本医療機能評価機構の「病院機能評価」認定を取得
	7 月	午後外来 (内科及び外科・消化器科) の開始
	8 月	土曜日外来の開始 (第 1・3 土曜日開設)
	9 月	医事課内に地域医療連携担当 (地域医療連携室) を設置
平成 18 年 (2006)	3 月	新 MR 装置の導入
	4 月	「川崎市立井田病院再編整備基本構想」の策定
	〃	「めまい・難聴外来」の開設
	〃	井田病院再編整備担当の設置 (病院局配置)
		かわさき総合ケアセンターの井田老人デイケアセンターが指定管理者
	8 月	制度に移行
	〃	「地域がん診療連携拠点病院」に認定
		(財) 日本医療機能評価機構の「病院機能評価 (緩和ケア病棟)」の
	12 月	認定を取得
		「武蔵小杉駅⇄井田病院間 患者送迎用無料シャトルバス」の試行運
平成 19 年 (2007)	3 月	転を開始
	6 月	「川崎市立井田病院再編整備基本計画」の策定
平成 20 年 (2008)	3 月	「メタボ外来」の開設
	10 月	『川崎市立井田病院基本設計』の策定
平成 21 年 (2009)	3 月	かわさき総合ケアセンター10 周年 (報告会の開催・記念誌の発行)
	6 月	総合医療情報システム (オーダーリングシステム) の稼働
	8 月	DPC 導入に向けた取組開始 (DPC 準備病院の適用)
	〃	I 号棟解体・新病院建設着工
		新型インフルエンザ (H1N1) 大流行
平成 22 年 (2010)	2 月	(再編整備事業に伴い、保育室建物を感染症診察室へ転用)
	3 月	(財) 日本医療機能評価機構の「病院機能評価」の更新審査
	4 月	「地域がん診療連携拠点病院」認定更新
		(財) 日本医療機能評価機構の「病院機能評価 (ver.6.0)」の更新認
	12 月	定
平成 23 年 (2011)	2 月	救急病院指定
		(財) 日本医療機能評価機構の「病院機能評価」における「付加機能
	3 月	(緩和ケア機能)」の更新審査
	4 月	東日本大震災 (東北地方太平洋沖地震)
		DPC 対象病院の適用
	6 月	結核病床数 40 床へ変更 (18 床減)
		(財) 日本医療機能評価機構の「病院機能評価」における「付加機能
	10 月	(緩和ケア機能) ver.2.0」の更新認定
平成 24 年 (2012)	1 月	NPO 法人卒後臨床研修評価機構認定受審
		NPO 法人卒後臨床研修評価機構認定取得
	4 月	新棟第 I 期竣工
	5 月	医事課内の地域医療連携担当を廃止し、地域医療部を設置
		新棟一部開院
		総合医療情報システム (電子カルテ) の稼働
		歯科口腔外科診療開始
		眼科診療開始
	7 月	コンシェルジュ導入
	8 月	II 号棟、旧・新看護宿舎等解体工事、新棟 II 期建物着工
	11 月	許可病床 383 床に変更 (一般病床 42 床減)
	12 月	医師事務作業補助者導入
平成 25 年 (2013)	1 月	リウマチ膠原病・痛風センター開設
	10 月	ほっとサロンいだ開設

	11月	7:1 入院基本料算定
平成 26 年 (2014)	1月	NPO 法人卒後臨床研修評価機構認定受審
	〃	神奈川県救急医療功労者表彰(井田病院)
	4月	NPO 法人卒後臨床研修評価機構認定更新
	5月	家族性腫瘍相談外来開設
	12月	緩和ケア病棟(PCU)3床増床(一般病床数変更なし)
平成 27 年 (2015)	1月	新棟第Ⅱ期竣工
	2月	内視鏡センター、化学療法センター移転
	3月	Ⅱ期工事竣工記念式典、内覧会
	〃	全面移転実施(移転完了)、救急センター開設、3号棟閉鎖
	〃	神奈川県災害協力病院指定
	4月	「地域がん診療連携拠点病院」認定更新
	〃	新棟全面開院
	10月	CT導入(2台体制)
	11月	NPO 法人卒後臨床研修評価機構認定受審
		(公財)日本医療機能評価機構の「病院機能評価(3rdG;ver1.1)」の
平成 28 年 (2016)	1月	更新審査
	2月	NPO 法人卒後臨床研修評価機構認定更新
		(公財)日本医療機能評価機構の「病院機能評価(3rdG;ver1.1)」の
	3月	更新認定
	〃	神奈川DMAT-L 指定病院指定
		「武蔵小杉駅⇄井田病院間 患者送迎用無料シャトルバス」の試行運
	5月	転を終了
	8月	手術支援ロボット(ダ・ヴィンチ)の導入
	10月	HCU 施設基準届出
	11月	5階東病棟に無菌治療室を設置
平成 29 年 (2017)	4月	地域包括ケア病棟(4階西病棟)の稼動開始
	7月	かわさき総合ケアセンターの組織を整理し実質的に地域医療部に統合
	〃	「渡航者外来」の開設
	11月	立体駐車場の仮供用開始
	12月	NPO 法人卒後臨床研修評価機構認定受審
	〃	立体駐車場供用開始及び有料化
	〃	市バスロータリー移設
	〃	院内保育所移設
平成 30 年 (2018)	1月	Ⅳ期斜面防護等整備工事着工
	3月	NPO 法人卒後臨床研修評価機構認定更新
	4月	Ⅲ期工事竣工
	7月	看護部在宅医療担当を地域医療部に統合
	8月	入院セット導入
平成 31 年 (2019)	1月	胃がんのロボット手術開始
	4月	MRI 装置更新・検査開始
		市立川崎病院救命救急センターとの連携により「救急総合診療センタ
	〃	ー」設置
令和元年 (2019)	5月	「地域連携の会～開設 70 周年～」開催
	6月	皮膚科外来移転(1階から2階へ)
	7月	外来の休診・代診情報をホームページに公開
	8月	地域包括ケア病棟にて院内デイサービス開始
	10月	「在宅療養後方支援病院」届出受理
	12月	NPO 法人卒後臨床研修評価機構認定受審
令和 2 年 (2020)	1月	Ⅳ期斜面防護等整備工事完了
		(公財)日本医療機能評価機構の「病院機能評価(3rdG;ver2.0)」の
	〃	更新審査
	2月	NPO 法人卒後臨床研修評価機構認定更新

- 神奈川県からの要請によりダイヤモンド・プリンセス号乗船者の新型コロナウイルス感染症陽性患者 6 名を受入
- 4 月 6階西病棟(結核病床)40 床を新型コロナウイルス陽性患者受入病床に整備
- 〃 電話による院外処方箋発行を開始
- 〃 (公財)日本医療機能評価機構の「病院機能評価(3rdG;ver2.0)」の更新認定
- 5 月 新型コロナウイルス感染症の拡大を踏まえた神奈川県の新たな医療体制「神奈川モデル」の「重点医療機関」に認定
- 6 月 一般企業及び高齢者福祉施設向けの出前講座を開始
- 11 月 地域医療部移転(1階渡り廊下付近から医事課隣へ)
- 令和 3 年(2021)3 月 院内医療従事者等への新型コロナワクチン接種開始
- 〃 かわさき総合ケアセンター廃止
- 4 月 市内医療従事者等への新型コロナワクチン接種開始
- 〃 公式ツイッターアカウント開設
- 7 月 Web 市民公開講座公開開始
- 8 月 病院敷地内広場(バスロータリー隣)及び健康の森へ続く歩道の利用開始
- 10 月 開始
- 11 月 マイナンバーカード保険証の運用開始
- 〃 総合医療情報システム(電子カルテ)更新
- 12 月 高精度放射線治療システム(リニアック)稼働
- 令和 4 年(2022)1 月 NPO 法人卒後臨床研修評価機構認定訪問調査受審
- 〃 NPO 法人卒後臨床研修評価機構認定更新
- 7 月 災害拠点病院の認定取得
- 〃 6階西病棟 40 床を元の結核病床に戻し、3階西病棟 32 床を新型コロナウイルス陽性患者受入病床に整備
- 令和 5 年(2023)3 月 緩和ケア内科及び HCU の宿日直許可取得
- 〃 医師勤務時間短縮計画で A 水準を達成
- 7 月 連携登録医専用回線「つながぐ・つながるホッとライン」を開設
- 8 月 血管撮影装置(IVR)更新
- 10 月 紹介受診重点医療機関に認定
- 〃 院内照明の LED 化工事完了
- 〃 NPO 法人卒後臨床研修評価機構認定受審
- 令和 6 年(2024)1 月 井田病院 DMAT 能登半島地震派遣(1/11~19)
- 〃 NPO 法人卒後臨床研修評価機構認定更新
- 3 月 地域医療支援病院の名称承認
- 4 月 昼休憩時間 60 分変更に伴う退勤時間 17 時 15 分への変更
- 7 月 医師就業管理システム導入
- 12 月 手術支援ロボット(ダ・ヴィンチ)更新
- 令和 7 年(2025)3 月 ナースコール・電話交換機更新

13 三役人事の変遷（2024 年 4 月）

		氏 名	在 任 期 間	備 考
院長	初代	宇賀田 清二	昭和 24 年 3 月～昭和 40 年 5 月	
	2 代	成川 利雄	昭和 40 年 6 月～昭和 45 年 3 月	
	3 代	石田 堅一	昭和 45 年 4 月～昭和 49 年 12 月	
	4 代	畑中 栄一	昭和 50 年 1 月～昭和 56 年 3 月	
	5 代	菅野 卓郎	昭和 56 年 4 月～昭和 62 年 3 月	
	6 代	斎藤 敏明	昭和 62 年 4 月～平成 6 年 3 月	
	7 代	岡島 重孝	平成 6 年 4 月～平成 13 年 3 月	
	8 代	若野 紘一	平成 13 年 4 月～平成 17 年 12 月	
	9 代	関田 恒二郎	平成 18 年 1 月～平成 22 年 3 月	
	10 代	長 秀男	平成 22 年 4 月～平成 26 年 3 月	
	11 代	橋本 光正	平成 26 年 4 月～平成 28 年 3 月	
	12 代	増田 純一	平成 28 年 4 月～平成 30 年 3 月	
	13 代	中島 洋介	平成 30 年 4 月～令和 4 年 3 月	
	14 代	伊藤 大輔	令和 4 年 4 月～現在に至る	
理事	初代	川原 英之	平成 21 年 4 月～平成 22 年 3 月	
	2 代	橋本 光正	平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月	担当理事・副院長（取扱）
	3 代	宮森 正	平成 27 年 4 月～平成 31 年 3 月	
副院長	初代	林 寛治	昭和 45 年 4 月～昭和 56 年 2 月	
	2 代	南波 明光	昭和 56 年 4 月～昭和 59 年 12 月	
	3 代	入交 昭一郎	昭和 60 年 1 月～昭和 61 年 11 月	副院長 2 人制実施
	〃	津村 整	昭和 60 年 1 月～平成 4 年 3 月	
	4 代	岡島 重孝	昭和 61 年 12 月～平成 6 年 3 月	
	〃	堀米 寛	平成 4 年 4 月～平成 11 年 3 月	
	5 代	塩崎 洋	平成 6 年 4 月～平成 16 年 3 月	
	6 代	若野 紘一	平成 11 年 4 月～平成 13 年 3 月	
	7 代	関田 恒二郎	平成 13 年 4 月～平成 17 年 12 月	
	8 代	川原 英之	平成 16 年 4 月～平成 21 年 3 月	副院長 3 人制実施
	9 代	鈴木 悦子	平成 16 年 4 月～平成 20 年 3 月	*看護職副院長
	10 代	宮森 正	平成 18 年 4 月～平成 23 年 3 月	
	11 代	池田 久子	平成 20 年 4 月～平成 23 年 3 月	*看護職副院長
	12 代	宮本 尚彦	平成 21 年 4 月～平成 25 年 3 月	
	13 代	大曾根 康夫	平成 22 年 4 月～平成 24 年 3 月	
	14 代	橋本 光正	平成 23 年 4 月～平成 26 年 3 月	
	15 代	松本 浩子	平成 23 年 4 月～平成 26 年 3 月	*看護職副院長
	16 代	伊藤 大輔	平成 25 年 4 月～令和 4 年 3 月	
	17 代	小野塚 聡	平成 26 年 4 月～平成 29 年 3 月	
	18 代	和田 みゆき	平成 26 年 4 月～平成 30 年 3 月	*看護職副院長
	19 代	小柳 貴裕	平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月	副院長 4 人制実施
	20 代	掛札 敏裕	平成 29 年 4 月～令和 6 年 3 月	
	21 代	武田 玲子	平成 30 年 4 月～令和 2 年 3 月	*看護職副院長
	22 代	鈴木 貴博	平成 31 年 4 月～現在に至る	
	23 代	藤原 実香	令和 2 年 4 月～令和 5 年 3 月	*看護職副院長
	24 代	篠山 薫	令和 5 年 4 月～現在に至る	*看護職副院長
	25 代	上田 誠司	令和 6 年 4 月～現在に至る	

		氏 名	在 任 期 間	備 考
かわさき総合ケアセンター所長		宮 森 正	平成 23 年 4 月～平成 31 年 3 月	所長(取扱)
	2 代	鈴 木 貴 博	平成 31 年 4 月～令和 3 年 3 月	所長(兼務)
救 急 センター 所 長		鈴 木 貴 博	平成 27 年 4 月～平成 31 年 3 月	*三役
	2 代	中 島 洋 介	平成 31 年 4 月～令和 4 年 3 月	所長(取扱)
	3 代	伊 藤 大 輔	令和 4 年 4 月～現在に至る	所長(取扱)
内 視 鏡 センター 所 長		大 森 泰	平成 27 年 4 月～令和 5 年 3 月	*平成 29 年 4 月から三役
	2 代	伊 藤 大 輔	令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月	所長(取扱)
	3 代	有 澤 淑 人	令和 6 年 4 月～現在に至る	所長(兼務)
病 院 長 補 佐		福 原 昇	令和 2 年 4 月～令和 6 年 3 月	*三役
総婦長 看護部長	初代	城 内 ふ じ	昭和 24 年 9 月～昭和 43 年 10 月	係長
	2 代	五 町 典 子	昭和 44 年 1 月～昭和 46 年 3 月	
		〃	昭和 46 年 4 月～昭和 51 年 12 月	科長
	3 代	三 木 セ ツ ヨ	昭和 52 年 1 月～昭和 54 年 3 月	
	4 代	加 治 木 ユ リ	昭和 54 年 4 月～昭和 58 年 9 月	
	5 代	久 保 田 好 美	昭和 58 年 10 月～昭和 62 年 4 月	
	6 代	高 木 昌 子	昭和 62 年 5 月～平成 3 年 5 月	部長制実施
	7 代	強 矢 千 恵 子	平成 3 年 4 月～平成 10 年 3 月	
	8 代	守 田 喜 代 子	平成 10 年 4 月～平成 11 年 3 月	
	9 代	菅 原 洋 子	平成 11 年 4 月～平成 14 年 2 月	
	10 代	鈴 木 悦 子	平成 14 年 3 月～平成 20 年 3 月	*看護職副院長
	11 代	池 田 久 子	平成 20 年 4 月～平成 23 年 3 月	*看護職副院長
	12 代	松 本 浩 子	平成 23 年 4 月～平成 26 年 3 月	*看護職副院長
	13 代	和 田 み ゆ き	平成 26 年 4 月～平成 30 年 3 月	*看護職副院長
	14 代	武 田 玲 子	平成 30 年 4 月～令和 2 年 3 月	*看護職副院長
	15 代	藤 原 実 香	令和 2 年 4 月～令和 5 年 3 月	*看護職副院長
	16 代	篠 山 薫	令和 5 年 4 月～現在に至る	*看護職副院長
事務局長	初代	沼 口 定 発	昭和 24 年 3 月～昭和 30 年 7 月	
	2 代	遊 佐 昌 宏	昭和 30 年 8 月～昭和 34 年 7 月	
	3 代	小 林 徳 利	昭和 34 年 8 月～昭和 36 年 11 月	
	4 代	高 柴 文 彦	昭和 36 年 12 月～昭和 41 年 12 月	
	5 代	野 田 貞 信	昭和 42 年 1 月～昭和 42 年 6 月	
	6 代	深 沢 久 光	昭和 42 年 7 月～昭和 46 年 9 月	
	7 代	飯 田 操	昭和 46 年 10 月～昭和 48 年 3 月	
	8 代	高 松 勇	昭和 48 年 4 月～昭和 53 年 3 月	部長制実施
	9 代	男 全 秀 二	昭和 53 年 4 月～昭和 54 年 12 月	
	10 代	蛭 間 信 夫	昭和 55 年 1 月～昭和 58 年 7 月	
	11 代	大 津 貞 夫	昭和 58 年 8 月～昭和 60 年 3 月	
	12 代	伊 藤 茂 次	昭和 60 年 4 月～昭和 63 年 10 月	
	13 代	磯 部 和 男	昭和 63 年 11 月～平成 4 年 3 月	
	14 代	海 野 廣 邦	平成 4 年 4 月～平成 5 年 3 月	
	15 代	柴 原 滋 夫	平成 5 年 4 月～平成 6 年 3 月	

	氏 名	在 任 期 間	備 考
16代	本 宮 富 賢	平成 6 年 4 月～平成 8 年 3 月	
17代	市 川 悦 也	平成 8 年 4 月～平成 9 年 6 月	理事(経営担当)制実施
18代	内 田 章	平成 9 年 7 月～平成 11 年 3 月	
19代	鈴 木 哲	平成 11 年 4 月～平成 13 年 3 月	
20代	荒 金 博	平成 13 年 4 月～平成 15 年 3 月	
21代	中 野 正 行	平成 15 年 4 月～平成 19 年 3 月	
22代	坂 本 政 隆	平成 19 年 4 月～平成 21 年 3 月	部長制実施
23代	小 金 井 勉	平成 21 年 4 月～平成 23 年 3 月	
24代	中 川 原 勉	平成 23 年 4 月～平成 25 年 3 月	
25代	柄 崎 智	平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月	
26代	神 山 隆	平成 26 年 4 月～平成 29 年 3 月	
27代	田 邊 雅 史	平成 29 年 4 月～平成 31 年 3 月	
28代	筒 井 康 仁	平成 31 年 3 月～令和 2 年 3 月	
29代	北 村 修	令和 2 年 4 月～令和 4 年 3 月	
30代	田 中 良 典	令和 4 年 4 月～現在に至る	

14 職員定数及び現員数 (2024 年 4 月)

職 種	定 員	現 員	会計年度任用職員現員
医師	63	60	34
歯科医師	1	2	1
薬剤師	22	22	8
臨床検査技師	21	24	10
診療放射線技師	18	18	5
理学療法士	11	8	1
作業療法士	4	4	0
言語聴覚士	3	2	2
歯科衛生士	1	1	2
視能訓練士	1	1	1
栄養士	5	5	2
臨床工学技士	7	7	1
看護師(准看護師含)	342	346	52
看護助手	0	0	36
保健師	0	0	0
助産師	0	0	0
一般事務職	20	20	45
医療事務職	6	5	0
社会福祉職	4	4	0
心理職	1	0	1
電気職	2	2	0
機械職	0	0	0
保育士	0	0	6
保育士補助	0	0	3
図書館司書	0	0	1
自動車運転手	0	0	1
コンシェルジュ	0	0	2
外来患者相談	0	0	2
救急業務嘱託員	0	0	5
計	532	531	221

15 主な委託業務

区 分	主な委託内容
清 掃	院内清掃 敷地内清掃
産業廃棄物処理	感染性産業廃棄物及び産業廃棄物収集運搬処理
保 安 警 備 等	院内保安警備
医 事 業 務	外来・病棟クランク 時間外救急受付 外来・入退院窓口受付、診療報酬請求、会計ほか
放射性物質測定	放射性物質法定濃度測定
医療機器等保守	リニアック、ＣＴ、ダヴィンチ、ガンマカメラ、ＭＲＩ、 Ｘ線ＴＶ装置、調剤支援システムほか
設 備 保 守	医療ガス設備保守 昇降機設備保守 消防設備関係保守ほか
給 食	調理、配膳、下膳及び食器洗浄ほか
検 査	一般検査、特殊検査
物 流 管 理	診療材料ＳＰＤ 薬品ＳＰＤ
リ ネ ン	入院患者等寝具供給 タオル供給 ベッドメイキング業務 各種クリーニング及び補修
施 設 管 理	施設管理ほか
情報システム運用	総合医療情報システム保守ほか
滅 菌	器材、器具等の滅菌洗浄

16 主要医療機器・備品（2024年度末）

名称	構造	所管課
血液浄化装置	旭化成ケレマデ [®] ィカル社製ACH-Σマルチタイプ [®]	MEセンター
人工透析用水処理装置	ダイセン・メンブレン・システムズ [®] （株）SHR-82S	MEセンター
血液浄化装置	ACH-Σ、DBB-200Si	MEセンター
人工呼吸器 4 式	Savina300select他	MEセンター
A 剤／B 剤自動溶解装置	A 剤自動溶解装置TP-AHI-R、B 剤自動溶解装置TP-BHI-R他	MEセンター
透析管理システム	MiracleDIMCSUX他	MEセンター
多用途透析装置	D-FASAV連結式他	MEセンター
多人数用透析液供給装置	TC-30R、東レ・メディカル（株）製	MEセンター
システムストッカー 2	イーキ7324L-B4SP	医事課
診療費支払機	グローリーFHP-20型、FFH-700×2他	医事課
総合医療情報システム	サーバ [®] 、端末、ネットワーク機器、ソフトウェア等	医事課
原価計算ソフト一式	メディカル・データ・ビ [®] ジョン原価計算ソフトMedicalCode他	医事課
自動再来受付機	APS-NEXTLB/P/T、APS-NEXT（車いす用）、窓口受付機HPW-3000他	医事課
外来泌尿器科内視鏡システム	軟性ビデ [®] オスコープ CYF-VA2、ビデ [®] オシステム0TV-S7Pro他	外来
体外衝撃波結石破碎装置システム	トルニエメト [®] テックシ [®] ャパン製Delta2	外来
超音波診断装置（泌尿器科）	日立メディコ製Preirus、コンベックス探触子EUP-C715	外来
泌尿器軟性ビデオスコープシステム	オリンパスVISERAELITEビデ [®] オシステムセンタ0TV-S190他	外来
歯科用セントラルサクションシステム	東京技研製診療・口腔外・技工の各バキュームモータ、コンプレッサ他	外来
コルポスコープシステム	オリンパスメディカルシステムズ [®] ズーム変倍鏡体（OCS5-ZB）他	外来
デジタルデンタルX線撮影装置	ヨシタ [®] 製本体（ビ [®] スタスキャンミニ）、レントゲンサーハ [®] XW46002+S1701他	外来
光干渉断層計（OCT）一式	ニデック製光干渉断層計（OCT）RS-3000LITE	外来
マルチカラーレーザー光凝固装置	ニデック製マルチカラーキャンレサ [®] MC-500Vixi	外来
細線灯顕微鏡	カルツァイスメ [®] ィテック製アプ [®] ラネーショントノメーターヒームスプレッタ	外来
眼科ファイリングシステム	ニデックNAVIS-HP（診察用端末、視力入力用端末、検査取込用端末）	外来
炭酸ガスレーザー（CO2レーザー）	UAL3000DP	外来
Qスイッチルビーレーザー	MODEL B103	外来
頭皮冷却システム	PaxmanScalpCoolingシステム	外来
紫外線治療器	エキシプロックス308株式会社アルテック製	外来
自動視野計	ハンフリーフィールド [®] アナライザ [®] HFAⅢ、モーターテーブル他	外来
医用テレメーター	日本光電WEP-4204他	入院
看護管理支援システム	インフォコム製職員管理、勤務表作成、教育支援	入院
セントラルモニタ	CNS-6201	入院
セントラルモニタ	セントラルモニタ2式DS-8700シリーズ [®] 他	入院

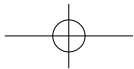
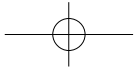
名称	構造	所管課
ベッドサイドモニタ	ベッドサイドモニタPVM-47636式/10式	入院
セントラルモニタ本体	日本光電PU-621R他	入院
簡易陰圧装置（空気感染隔離ユニット）	株式会社モレンコーポレーション ミティECU3	感染対策室
簡易陰圧装置（空気感染隔離ユニット）	株式会社モレンコーポレーション ミティECU4	感染対策室
腹腔鏡下手術器械システム	カールストルツ・エンドスコピー・システム（株）エンドビシヨントリカムSL/IPM他	手術室
分離式電動手術台	瑞穂医科工業MOT-8200B型泌尿器科用テーブルトップ 他	手術室
全身麻酔管理モニタリングシステム	ドレーゲルFabiusTiro	手術室
腹腔鏡下手術システム	オリンパスVISERA-PROHDカメラヘッド、光源装置他	手術室
外科用X線Cアーム装置	シーメンスSIREMOBILcompactL9inch	手術室
高周波手術装置	ERBE社510300Dヘーシックモジュールプラス他	手術室
無影灯	アムコSTERISLEDシリーズS27-0597壁取付式コントローラ他	手術室
手術室ビデオスコープシステム（外科汎用）	カールストルツIMAGE1HDカメラコントロールユニットhub	手術室
手術台	瑞穂医科製MOT-5701型EXマットレス付レビテーターアームシールド他	手術室
手術顕微鏡	カルツァイトOPMILUMERA-T	手術室
超音波診断装置	日立アロカメディカルHIVIONAVIUS	手術室
超音波手術器（キューサー）	日本ストライカーソノバットUST-2001	手術室
外科用イメージ	GEヘルスケアシステム株式会社OECBrivoEssential	手術室
腹腔鏡セット	オリンパス超音波凝固切開装置、高周波焼灼電源装置他	手術室
スピード低温滅菌システム	ES - 700i	手術室
肩関節鏡手術器械	スミスアンドネフスハイター2・リム・ホジッショナー他	手術室
腹腔鏡スコープ	オリンパス先端湾曲ビデオスコープ、リレイメディカルレーザーメタルトレー	手術室
下肢静脈瘤用レーザー	メディコスヒラタ製エンドサームレーザー1470（100V用）	手術室
赤外線観察カメラシステム	浜松ホトニクスpde-neo（蛍光マッピング付）	手術室
電気手術器（電気メス）	コヴィンティエンシステム株式会社電気手術器 VLFT10 エネルギープラットフォーム	手術室
電動式骨手術器械	電動式骨手術器械エラン4エレクトロコントロールユニットGA800他	手術室
腹腔鏡用スコープ	オリンパス先端湾曲ビデオスコープ LTF-S190-10	手術室
麻酔器	ドレーゲル全身麻酔器AtlanA350PGM	手術室
白内障手術装置	日本アルコン株式会社CENTURIONVisionSystem	手術室
手術用顕微鏡	ライカ手術用顕微鏡M5300HX他、ライカマイクロシステムズ（株）製	手術室
内視鏡用カメラヘッド等	IMAGE1SHXカメラヘッド TH111・IMAGE1Sコネクタ II TC201EN	手術室
結石破砕レーザー装置	Lumenisパルス30H他、ホストン・サイエンティフィックシステム（株）製	手術室
内視鏡下手術支援ロボット	daVinciXサージカルシステム（シンクロナイザー）他	手術室
電解質溶液下レゼクトシースセット	オリンパス（株）製、Aコート、ハンド、灌流ソース26Fr回転型他	手術室

名称	構造	所管課
全身麻酔器	AtlanA350PGM、トレーグル製、患者カモシユール、内蔵O2流量計他	手術室
低温プラズマ滅菌装置	ジョンソンステラット100SPS19375、スターキット、大型トレ2個他	中央滅菌室
高圧蒸気滅菌装置	三浦工業RG-32FV第一種圧力容器構造規格、角型二重構造他	中央滅菌室
酸化エチレンガス滅菌装置	ウノノ医機GX3-U6710-S-MT台車、棚車他	中央滅菌室
ウォッシャーディスインフェクター	サクラ精機製自動ジェット式超音波洗浄装置	中央滅菌室
上部消化管汎用ビデオスコープ	オリンパスGIF-H260	内視鏡室
大腸ビデオスコープ	オリンパスメディカルシステムズ CF-H290I	内視鏡室
電子内視鏡システム	オリンパスメディカルシステムズ EVISLUCERAELITECV290	内視鏡室
デジタルX線透視撮影装置	島津製作所FLEXAVISIONF3Package	内視鏡室
電子内視鏡システム	十二指腸ビデオスコープ TJF-260V、気管支ビデオスコープ BF-Q290	内視鏡室
内視鏡画像ファイリングシステム・サーバー装置	オリンパス株式会社 内視鏡画像ファイリングシステム Solemio MAJ-2288他	内視鏡室
内視鏡ビデオシステム	オリンパス内視鏡ビデオシステムEVISX11式	内視鏡室
気管支ビデオスコープ	気管支ビデオスコープ BF-Q290	内視鏡室
内視鏡用超音波観測装置	オリンパスマーケティング(株)製 EVISEUS内視鏡用超音波観測装置EU-ME3他	内視鏡室
上部消化管汎用ビデオスコープ	(経鼻内視鏡)GIF-1200Nオリンパス株式会社製	内視鏡室
超音波ガストロビデオスコープ	EVISLUCERA超音波ガストロビデオスコープ GF-UCT260等オリンパス株式会社製	内視鏡室
高周波手術装置	VI034ソケットGIモデル-C、(株)アムコ製、アルコニカス供給装置APC3他	内視鏡室
自動注射薬払出装置	トーションNDS-4000V-V4キット薬品ユニットNJK-415他	薬剤部
全自動散薬分包機	トーションio-9090薬袋印字装置2台Ri-62、α-Wave卓制御装置	薬剤部
全自動錠剤分包機	株式会社トーション 全自動錠剤分包機 Xana-2720EU	薬剤部
全自動散薬分包機	株式会社トーションAi-8080	薬剤部
自動染色装置	サクラファインテックシヤパソ(株)DRS-2000S(乾燥槽付)	検査科
血液培養自動分析装置	BDハクテックFX他	検査科
超音波診断装置(検査科)	東芝メディカルシステムズ製Aplio400、19型モニタ他	検査科
全自動染色システム	サクラファインテックシヤパソ製自動染色装置自動ガラス封入装置他	検査科
局所排気装置付切出しテーブル	日本空調サービス製局所排気装置付切出しテーブル700	検査科
超音波診断装置LOGIQS8	GEヘルスケアシヤパソLOGIQS8	検査科
バイオハザード対応電動昇降L型解剖台	加藤萬製作所KA-ASL-BZ	検査科
筋電図・誘発電位検査装置	日本光電工業MEB-2306	検査科
自動血球分析装置	シスメックス多項目自動血球分析装置XN-30001式	検査科
心臓超音波診断装置	フィリップスEPIQ7DiamondSelectSystem	検査科
超音波診断装置(検査科)	東芝メディカルシステムズ製Aplioi600他	検査科
全自動輸血検査装置	バイオラットIH-500	検査科
血液ガス分析装置	ラジオメーター製ABL80FLEXシステムCO-OX、BASIC、PCO機器管理システムAQUIRE	検査科

名称	構造	所管課
密閉式自動固定包埋装置	サクラファインテック株式会社製ティッシュテックVIP-5Jr	検査科
全自動遺伝子解析装置	GeneXpertシステム	検査科
臨床化学・免疫分析装置	ALINITYiシステムC2I3R70-21A	検査科
全自動化学発光酵素免疫測定システム	ルミパルスG1200Plus他	検査科
自動免疫染色装置	BOND-IIIProcessingModule他	検査科
総合臨床検査システム	MELAS-i他	検査科
採血管準備システム	BC・ROBO-8001RFID/T4161他	検査科
生理検査システム	PRM-4000	検査科
脳波計一式	日本光電工業(株)EEG-1260一式	検査科
密閉式自動固定包埋装置	ティッシュ・テックVIP6-AI-J0サクラ精機製	検査科
全自動抗酸菌培養検査装置	BDパケテックMGIT960日本ベクトン・ディッキンソン株式会社製	検査科
全自動尿分析装置	クリニテックノーバス、アテリカUAS800、クリニテックアドバンスト等	検査科
超音波診断装置	キャノンメディカルシステムズ(株)製、AplioI700LXPrismEdition	検査科
乳房X線撮影装置	日立メディコLORADM-4型ステレオックスM	放射線診断科
全身用X線コンピュータ断層撮影装置	東芝メディカルシステムズ AquilionTSX-101A	放射線診断科
多目的デジタルX線テレビシステム	島津製作所SONIALVISIONsafire17	放射線診断科
C Rシステム	フジフィルムメディカル FCR PROTECT CS/CR IR363 RU	放射線診断科
CアームX線撮影装置	島津製作所製診断用X線発生装置(UD150B-30)他	放射線診断科
ガンマカメラ装置	シーモンス・ジヤホン製フルデジタル検出器赤外線自動輪郭検出機構他	放射線診断科
パノラマX線撮影装置	モリタ製ペラビューエボックス2DeBセファ付、画像表示・処理コンソール他	放射線診断科
位置決め用コンピュータ断層撮影装置	東芝メディカルシステムズ製走査コントロー撮影テーブルサー投光器操他	放射線診断科
直接撮影用X線撮影装置システムA	フジフィルムメディカル製医用X線高電圧発生装置画像読取装置画像制御装置他	放射線診断科
直接撮影用X線撮影装置システムB	日立メディコ製医用X線高電圧発生装置他	放射線診断科
回診用X線撮影装置・平面検出器	日立シリウススターモバイル一式、富士DR-ID601SE一式(端末他)	放射線診断科
X線一般撮影装置	日立メディコX線撮影装置Radnext80X線管保持装置SA-300	放射線診断科
デジタルマンモ撮影装置	日立メディコデジタル式乳房X線撮影装置SELENIADimensions	放射線診断科
全身用X線コンピュータ断層撮影装置	東芝メディカルシステムズ Aquilion/CXL	放射線診断科
平面検出装置	富士フィルムメディカル株式会社 平面検出装置、臥位寝台	放射線診断科
一般X線間接変換FPD装置	富士フィルムメディカル CALNEOSmartC77、C12システム	放射線診断科
回診用X線撮影装置	株式会社島津製作所 MobileArtEvolutionMX7	放射線診断科
超電導磁気共鳴断層撮像システム(MRI)	フィリップス・シヤホンSmartPathtodStream(Achieva1.5T用)	放射線診断科
ポータブルX線撮影装置	FUJIFILMDRCALNEOGoplus他	放射線診断科
ポータブルX線撮影装置	FUJIFILMCALNEOGoplus一式他	放射線診断科
3次元放射線治療計画システム一式	レイチ・ラボラトリス RayStationRayPlan一式他	放射線診断科

名称	構造	所管課
CTリニアックシステム一式	CT同室型リニアックElektaSYNERGYwithAquilionLB	放射線診断科
IMRT・VMAT検証ツール一式	SUNNUCLEARArcCHECK一式他	放射線診断科
ビーム管理システム一式	東洋メテック3DSCANNER一式他	放射線診断科
患者固定サポート・モニタリングシステム一式	CIVCOType-Sシリーズ一式他	放射線診断科
日常QAシステム一式	SUNNUCLEARDailyQA3一式他	放射線診断科
放射線治療マネジメントシステム一式	エレクトロMOSAIQ一式他	放射線診断科
放射線治療部門情報システム一式	RapidEyeAgentRTPro一式他	放射線診断科
マンモグラフィ画像診断ワークステーションシステム	mammodite株式会社ネットカムシステムズ製	放射線診断科
医用画像解析ネットワークシステム	ZiostationREVORAS7min(株)製	放射線診断科
血管撮影装置（アンギオ）一式	X線アンギオグラフィシステムAlpheixSky+ INFx-8000C	放射線診断科

Ⅱ 決算のあらまし



1 年度別収入収支状況(経営規模)

年度別収入支出状況は、病院運営に係る収入支出額及び建設改良に係る収入支出額の合計額を決算額として計上した。

経営規模の推移

年度	収入			支出		
	決算額	指数	前年度伸率	決算額	指数	前年度伸率
	(千円)			(千円)		
2006	7,030,144	64	△ 6.5	7,312,408	54	△ 1.7
2007	6,755,154	62	△ 3.9	7,524,797	55	2.9
2008	7,559,213	69	11.9	8,229,032	60	9.4
2009	9,902,411	90	31.0	11,074,015	81	34.6
2010	9,851,120	90	△ 0.5	10,245,668	75	△ 7.5
2011	14,969,596	136	52.0	15,832,027	116	54.5
2012	8,768,005	80	△ 41.4	10,827,754	79	△ 31.6
2013	9,340,696	85	6.5	10,729,958	79	△ 0.9
2014	11,244,624	102	20.4	15,866,287	116	47.9
2015	9,601,386	87	△ 14.6	11,511,375	84	△ 27.4
2016	10,078,215	92	5.0	12,087,093	89	5.0
2017	10,662,578	97	5.8	12,372,524	91	2.4
2018	10,478,378	95	△ 1.7	11,451,597	84	△ 7.4
2019	11,048,628	101	5.4	12,017,127	88	4.9
2020	12,252,924	112	10.9	12,078,604	89	0.5
2021	13,544,850	123	10.5	12,915,235	95	6.9
2022	11,119,261	101	△ 17.9	12,175,674	89	△ 5.7
2023	10,677,482	97	△ 4.0	12,801,391	94	5.1
2024	10,976,405	100	2.8	13,625,695	100	6.4

2 2024年度の決算

(1) 病院運営に係る収入及び支出額

収 入

科目	2024年度			2023年度			2022年度	
	決算額	構成比率	前年度伸率	決算額	構成比率	前年度伸率	決算額	構成比率
	(千円)	%	%	(千円)	%	%	(千円)	%
井田病院事業収益	10,326,892	100.0	3.2	10,009,695	100.0	△ 7.0	10,766,375	100.0
医 業 収 益	8,271,664	80.1	2.4	8,076,555	80.7	5.0	7,695,668	71.5
入 院 収 益	5,339,801	51.7	8.1	4,940,873	49.4	5.2	4,698,401	43.6
外 来 収 益	2,397,720	23.2	△ 9.3	2,644,294	26.4	3.4	2,558,538	23.8
そ の 他	534,143	5.2	8.7	491,388	4.9	12.0	438,729	4.1
医 業 外 収 益	1,987,685	19.2	11.6	1,781,243	17.8	0.4	1,774,066	16.5
補 助 金	18,589	0.2	△ 38.9	30,413	0.3	△ 48.1	58,603	0.5
負担金交付金	1,368,152	13.3	17.5	1,164,761	11.6	△ 10.0	1,294,595	12.0
資本費繰入収益	181,797	1.8	4.6	173,797	1.7	334.4	40,010	0.4
そ の 他	419,147	4.1	1.7	412,272	4.1	8.3	380,858	3.5
特 別 利 益	67,543	0.7	△ 55.5	151,897	1.5	△ 88.3	1,296,641	12.0

支 出

科目	2024年度			2023年度			2022年度	
	決算額	構成比率	前年度伸率	決算額	構成比率	前年度伸率	決算額	構成比率
	(千円)	%	%	(千円)	%	%	(千円)	%
井田病院事業費用	12,169,602	100.0	6.1	11,470,389	100.0	0.3	11,433,795	100.0
医 業 費 用	11,578,147	95.1	6.5	10,876,513	94.8	1.0	10,765,293	94.2
給 与 費	6,427,490	52.8	11.8	5,750,291	50.1	1.5	5,665,950	49.6
材 料 費	1,947,243	16.0	△ 0.5	1,957,324	17.1	4.8	1,868,163	16.3
経 費	2,145,163	17.6	2.0	2,103,657	18.3	△ 0.3	2,109,093	18.4
減価償却費	1,014,331	8.3	△ 1.2	1,027,013	9.0	△ 0.4	1,030,719	9.0
資産減耗費	22,045	0.2	20.0	18,367	0.2	△ 74.2	71,044	0.6
研究研修費	21,874	0.2	10.1	19,861	0.2	△ 2.3	20,324	0.2
医 業 外 費 用	565,129	4.6	△ 0.5	567,816	5.0	△ 2.6	582,865	5.1
特 別 損 失	26,326	0.2	1.0	26,060	0.2	△ 69.6	85,637	0.7

収益 費用 純損益
 2024年度決算額 10,326,892千円 − 12,169,602千円 = −1,842,710千円

(2) 建設改良に係る収入及び支出額

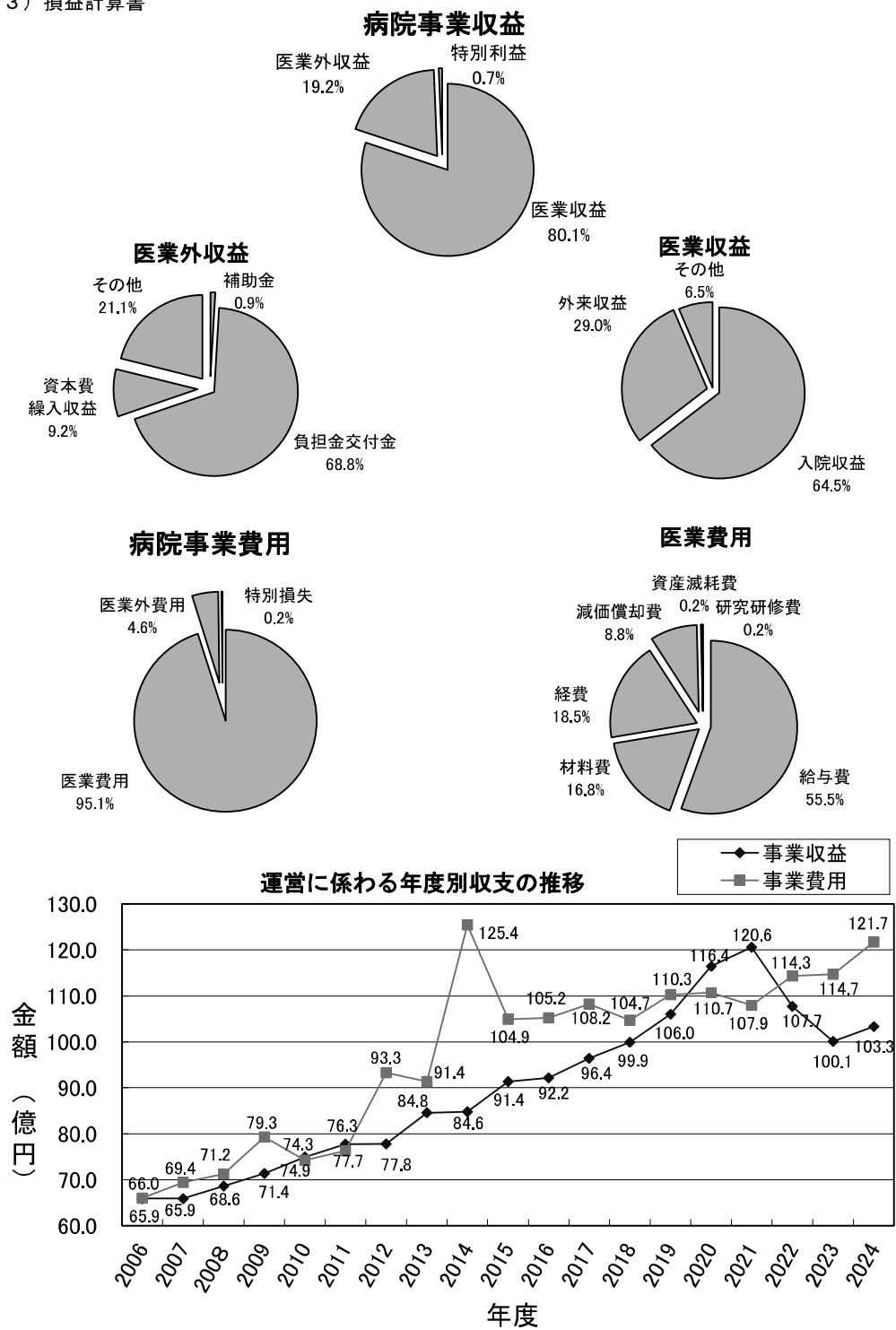
収 入

科目	2024年度			2023年度			2022年度	
	決算額	構成比率	前年度伸率	決算額	構成比率	前年度伸率	決算額	構成比率
	(千円)	%	%	(千円)	%	%	(千円)	%
井田病院事業資本的収入	649,513	100.0	△ 2.7	667,787	100.0	89.2	352,886	100.0
企 業 債	334,200	51.5	△ 6.3	356,500	53.4	457.0	64,000	18.1
補助金・寄附金	3,252	0.5	179.6	1,163	0.2	−	0	0.0
負 担 金	312,061	48.1	0.6	310,124	46.4	7.4	288,886	81.9

支 出

科目	2024年度			2023年度			2022年度	
	決算額	構成比率	前年度伸率	決算額	構成比率	前年度伸率	決算額	構成比率
	(千円)	%	%	(千円)	%	%	(千円)	%
井田病院事業資本的支出	1,456,093	100.0	9.4	1,331,001	100.0	79.4	741,879	100.0
建 設 改 良 費	474,080	32.6	26.5	374,746	28.2	318.4	89,556	12.1
病院整備事業費	0	0.0	0.0	0	0.0	−	10,802	1.5
改 良 費	149,927	10.3	11.1	134,985	10.1	−	0	0.0
医療器械整備費	262,563	18.0	29.4	202,893	15.2	342.9	45,813	6.2
資産購入費	61,590	4.2	67.1	36,868	2.8	11.9	32,941	4.4
企業債償還金	982,013	67.4	2.7	956,255	71.8	46.6	652,323	87.9

(3) 損益計算書



3 財産状況明細

比 較 貸 借

区 分	金 額		前年度比較		構成比率	
	2024年度	2023年度	増△減額	増減率	2024年度	2023年度
	千円	千円	千円	%	%	%
1. 固 定 資 産	12,155,358	12,641,455	△ 486,096	△ 3.8	89.2	89.7
(1) 有 形 固 定 資 産	12,154,290	12,640,104	△ 485,814	△ 3.8	89.2	89.7
ア . 土 地	431,225	431,225	0	0.0	3.2	3.1
イ . 建 物	9,590,739	10,057,568	△ 466,829	△ 4.6	70.4	71.4
ウ . 構 築 物	683,114	726,733	△ 43,619	△ 6.0	5.0	5.2
エ . 器 械 備 品	1,323,163	1,365,372	△ 42,209	△ 3.1	9.7	9.7
オ . 車 両	281	281	0	0.0	0.0	0.0
カ . リ ー ス 資 産	118,926	44,602	74,323	166.6	0.9	0.3
キ . その他有形固定資産	6,843	6,843	0	0.0	0.1	0.0
ク . 建 設 仮 勘 定	0	7,480	△ 7,480	－	0.0	0.1
(2) 無 形 固 定 資 産	1,068	1,350	△ 282	△ 20.9	0.0	0.0
ア . 電 話 加 入 権	61	61	0	0.0	0.0	0.0
イ . 施 設 利 用 権	1,008	1,290	△ 282	△ 21.9	0.0	0.0
ウ . その他無形固定資産	0	0	0	0.0	0.0	0.0
2. 流 動 資 産	1,475,032	1,453,061	21,971	1.5	10.8	10.3
(1) 現 金 預 金	90,413	7,095	83,318	1,174.3	0.7	0.1
(2) 未 収 金	1,326,375	1,381,639	△ 55,264	△ 4.0	9.7	9.8
貸 倒 引 当 金	△ 8,002	△ 6,228	△ 1,773	28.5	△ 0.1	△ 0.0
(3) 貯 蔵 品	65,278	68,381	△ 3,103	△ 4.5	0.5	0.5
(4) 前 払 費 用	967	2,174	△ 1,207	△ 55.5	0.0	0.0
(5) そ の 他 流 動 資 産	0	0	0	0.0	0.0	0.0
資 産 合 計	13,630,390	14,094,516	△ 464,126	△ 3.3	100.0	100.0

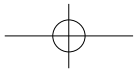
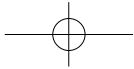
対 照 表

区 分	金 額		前年度比較		構成比率	
	2024年度	2023年度	増△減額	増減率	2024年度	2023年度
	千円	千円	千円	%	%	%
1. 負 債	18,212,119	18,662,756	△ 450,637	△ 2.4	448.7	293.9
（1）固 定 負 債	15,102,113	15,572,420	△ 470,307	△ 3.0	372.1	245.3
ア．企 業 債	12,790,302	13,487,616	△ 697,315	△ 5.2	315.1	212.4
イ．その他固定負債	2,311,812	2,084,804	227,007	10.9	57.0	32.8
（2）流 動 負 債	2,863,277	2,828,390	34,887	1.2	70.5	44.5
ア．企 業 債	1,031,515	982,013	49,502	5.0	25.4	15.5
イ．未 払 金	1,209,478	1,230,449	△ 20,971	△ 1.7	29.8	19.4
ウ．未 払 費 用	72,369	87,997	△ 15,628	△ 17.8	1.8	1.4
エ．その他流動負債	549,916	527,931	21,985	4.2	13.5	8.3
（3）繰 延 収 益	246,728	261,946	△ 15,217	△ 5.8	6.1	4.1
ア．長 期 前 受 金	2,715,392	2,409,291	306,101	12.7	66.9	37.9
イ．収益化累計額	△ 2,468,663	△ 2,147,345	△ 321,318	15.0	△ 60.8	△ 33.8
2. 資 本	△ 14,153,040	△ 12,313,515	△ 1,839,525	14.9	△ 348.7	△ 193.9
（1）資 本 金	6,870,862	6,870,862	0	0.0	169.3	108.2
（2）剰 余 金	△ 21,023,902	△ 19,184,377	△ 1,839,525	9.6	△ 517.9	△ 302.2
ア．資 本 剰 余 金	41,221	38,036	3,185	8.4	1.0	0.6
イ．欠 損 金	△ 21,065,123	△ 19,222,413	△ 1,842,710	9.6	△ 519.0	△ 302.8
負債・資本合計	4,059,079	6,349,241	△ 2,290,162	△ 36.1	100.0	100.0

4 主な経営分析

項 目		井田病院分		他病院との比較	
		2024年度決算	2023年度決算	全国平均	類似平均
稼働病床数(床)		383	383	—	—
1. 病床利用率(稼働)	(%)	73.7	80.5	—	—
2. 1日平均患者数(人)	入院	282.1	265.9	163.0	230.0
	外来	528.1	576.1	394.0	562.0
3. 外来・入院患者比率	(%)	124.6	143.8	165.2	164.5
4. 職員1人1日当り患者数	***	***	***	***	***
	医 師 入院	4.5	4.3	3.2	3.4
	外 来	5.6	6.2	5.3	5.6
	看 護 師 入院	0.8	0.8	0.8	0.8
	外 来	1.0	1.1	1.3	1.3
5. 患者1人1日当り診療収入	***	***	***	***	***
	入 院 (円)	51,859	50,765	58,991	58,068
	外 来 (円)	18,685	18,890	17,347	16,620
6. 患者1人1日当り薬品費	(円)	5,134	5,390	5,283	5,010
7. 入院患者1人1日当り給食材料	(円)	719	699	340	394
8. 薬品使用効率	***	***	***	***	***
	投 薬 薬 品 (%)	90.5	94.9	104.7	96.4
	注 射 薬 品 (%)	85.4	82.6	98.7	94.4
9. 検査技師1人当り検査数	(件)	48,503	49,397	65,403	62,887
10. 放射線技師1人当り放射線件数	(件)	3,313	3,407	4,272	3,821
11. 100床当り職員数	***	***	***	***	***
	医 師 (人)	25.1	25.1	15.8	15.9
	看 護 部 門 (人)	113.8	111.0	76.7	77.4
	医 療 技 術 職 (人)	22.5	22.2	24.2	24.9
	事 務 部 門 (人)	17.5	21.1	9.6	9.3
	そ の 他 (人)	21.7	12.8	2.6	1.9
	全 職 員 (人)	200.5	192.2	128.9	129.5

Ⅲ 診療概要



1. 科別患者状況(2024年度)

(1) 外 来

(診療日数: 243 日)

科 別		外 来 患 者 内 訳								
		新患	初診	1日平均	再来	1日平均	患者延数	1日平均	患者比率	通院日数
内 科	一 般 内 科	1,042	2,205	9.1	12,395	51.0	14,600	60.1	11.4	6.6
	呼 吸 器 内 科	338	615	2.5	7,530	31.0	8,145	33.5	6.3	13.2
	循 環 器 科	67	179	0.7	6,984	28.7	7,163	29.5	5.6	40.0
	糖 尿 内 科	83	162	0.7	7,533	31.0	7,695	31.7	6.0	47.5
	腎 臓 科	120	219	0.9	6,617	27.2	6,836	28.1	5.3	31.2
	リウマチ内科	116	193	0.8	5,734	23.6	5,927	24.4	4.6	30.7
	肝臓／消化器	431	998	4.1	7,037	29.0	8,035	33.1	6.3	8.1
	血 液 内 科	17	32	0.1	1,735	7.1	1,767	7.3	1.4	55.2
	腫 瘍 内 科	13	17	0.1	963	4.0	980	4.0	0.8	57.6
	小 計	2,227	4,620	19.0	56,528	232.6	61,148	251.6	47.7	13.2
呼 吸 器 科 (結 核)		61	63	0.3	2	0.0	65	0.3	0.1	1.0
	精神科	11	16	0.1	2,345	9.7	2,361	9.7	1.8	147.6
外科	92	249	1.0	4,549	18.7	4,798	19.7	3.7	19.3	
乳腺外科	135	229	0.9	5,100	21.0	5,329	21.9	4.2	23.3	
呼吸器外科	1	4	0.0	674	2.8	678	2.8	0.5	169.5	
整形外科	278	627	2.6	6,214	25.6	6,841	28.2	5.3	10.9	
形成外科	4	6	0.0	118	0.5	124	0.5	0.1	20.7	
脳神経外科	35	73	0.3	949	3.9	1,022	4.2	0.8	14.0	
皮膚科	263	561	2.3	9,756	40.1	10,317	42.5	8.0	18.4	
泌尿器科	237	568	2.3	10,498	43.2	11,066	45.5	8.6	19.5	
婦人科	159	241	1.0	3,140	12.9	3,381	13.9	2.6	14.0	
眼科	60	176	0.7	5,719	23.5	5,895	24.3	4.6	33.5	
耳鼻咽喉科	79	165	0.7	1,669	6.9	1,834	7.5	1.4	11.1	
放射線科	16	57	0.2	2,018	8.3	2,075	8.5	1.6	36.4	
リハ科	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
救急科	523	841	3.5	514	2.1	1,355	5.6	1.1	1.6	
歯科口腔外科	1,061	1,260	5.2	6,499	26.7	7,759	31.9	6.0	6.2	
緩和ケア内科 (在宅緩和ケアセンター)	154	190	0.8	1,427	5.9	1,617	6.7	1.3	8.5	
介護保険	0	0	0.0	659	2.7	659	2.7	0.5	0.0	
合 計	5,396	9,946	40.9	118,378	487.2	128,324	528.1	100.0	12.9	

通院日数＝患者延数÷初診

(2) 入 院

(診療日数: 365 日)

科 別		入 院 患 者 内 訳									
		前年繰越	入院	退院	死亡	繰越	患者延数	1日平均	患者比率	入院日数	
内 科	一 般 内 科	52	987	985	35	19	14,351	39.3	13.9	14.3	
	呼 吸 器 内 科	32	677	634	47	28	13,298	36.4	12.9	19.6	
	循 環 器 科	11	338	319	12	18	4,712	12.9	4.6	14.1	
	糖 尿 内 科	11	164	157	7	11	3,111	8.5	3.0	19.0	
	腎 臓 科	28	483	458	29	24	9,139	25.0	8.9	18.8	
	リウマチ内科	16	269	251	12	22	6,411	17.6	6.2	24.1	
	肝臓／消化器	23	1,212	1,140	44	51	18,127	49.7	17.6	15.1	
	血液内科	0	2	2	0	0	6	0.0	0.0	3.0	
	腫 瘍 内 科	0	6	6	0	0	39	0.1	0.0	6.5	
	小 計	173	4,138	3,952	186	173	69,194	189.6	67.2	16.7	
呼 吸 器 科 (結 核)	10	74	67	9	8	4,398	12.0	4.3	58.6		
精神科	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0		
外科	7	451	447	1	10	3,990	10.9	3.9	8.9		
乳腺外科	1	151	151	0	1	674	1.8	0.7	4.5		
呼吸器外科	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0		
整形外科	28	355	364	1	18	8,601	23.6	8.4	23.9		
形成外科	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0		
脳神経外科	2	6	7	0	1	115	0.3	0.1	17.7		
皮膚科	5	133	133	2	3	1,953	5.4	1.9	14.6		
泌尿器科	5	655	655	2	3	3,892	10.7	3.8	5.9		
婦人科	1	68	69	0	0	321	0.9	0.3	4.7		
眼科	0	87	87	0	0	278	0.8	0.3	3.2		
耳鼻咽喉科	0	9	9	0	0	43	0.1	0.0	4.8		
放射線科	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0		
リハ科	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0		
救急科	0	21	21	0	0	98	0.3	0.1	4.7		
歯科口腔外科	0	106	106	0	0	408	1.1	0.4	3.8		
緩和ケア内科 (在宅緩和ケアセンター)	22	463	182	282	21	9,003	24.7	8.7	19.4		
介護保険	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
合 計	254	6,717	6,250	483	238	102,968	282.1	100.0	15.3		

2 病棟別稼働状況

(診療実日数365日)

病棟	病床数		延病床数		入退院患者内訳						入院患者 延数*1	1日平均 患者数	病床稼働率		病棟別 平均在 院日数*2
	許可	実働	許可	実働	前年度 繰越	入院	退院	死亡	転入	転出			許可	実働	
7西(腎・循)	45	45	16,425	16,425	37	553	797	52	431	132	40	42.0	93.2	93.2	14.7
6東(呼・内)	45	45	16,425	16,425	40	564	740	55	354	125	38	41.8	92.8	92.8	15.7
5東(整・皮)	45	45	16,425	16,425	39	659	764	13	304	191	34	38.7	86.0	86.0	13.8
5西(外・泌)	46	46	16,790	16,790	27	1,438	1,619	14	413	219	26	37.9	82.5	82.5	6.6
4東(消・リ)	45	45	16,425	16,425	35	651	834	23	378	167	40	42.2	93.8	93.8	14.2
4西(地域包括)	45	45	16,425	16,425	34	242	539	4	317	24	26	34.0	75.6	75.6	21.1
3東(HCU)	8	8	2,920	2,920	4	188	14	29	347	494	2	3.2	40.2	40.2	2.1
3西(救急後方)	41	41	14,965	14,965	12	1,567	196	17	22	1,382	6	11.4	27.7	27.7	2.5
緩和ケア病棟	23	23	8,395	8,395	16	184	79	267	171	7	18	18.9	82.3	82.3	18.5
一般病床*3	343	343	125,195	125,195	244	6,046	5,582	474	0	4	230	270.0	78.7	78.7	15.3
6西(結核)	40	40	14,600	14,600	10	70	67	9	4	0	8	12.1	30.1	30.1	57.7
合計	383	383	139,795	139,795	254	6,116	5,649	483	-	-	238	282.1	73.7	73.7	15.8

*1 入院患者延数は0時から24時まで在棟した患者数である。

*2 病棟別平均在院日数＝

$$\frac{\text{入院患者延数}}{(\text{入院} + \text{退院} + \text{死亡} + \text{転入} + \text{転出}) \div 2}$$

*3 転入及び転出は一般病棟と結核病棟間の数である。

3 科別収入実績(2024年度)
(1) 医業収益

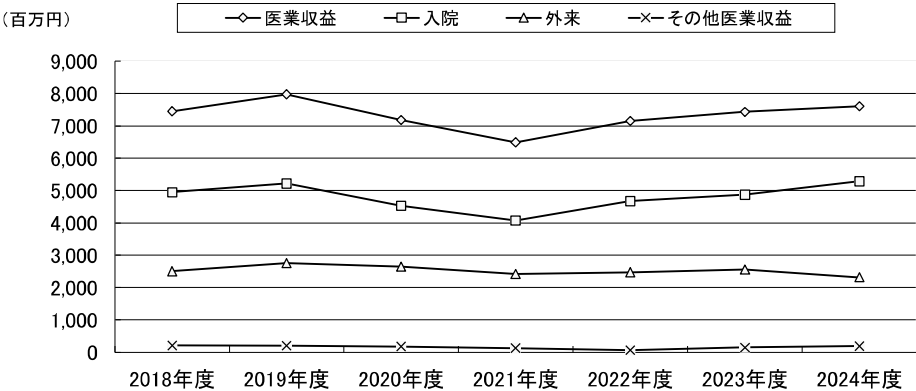
科 別		外 来		入 院		計		患者1人1日当り診療収入			
		収入額・円	比率%	収入額・円	比率%	収入額・円	比率%	外来延数	外来単価	入院延数	入院単価
内 科	一 般 内 科	408,557	17.6	628,601	11.9	1,037,158	13.6	14,600	27,983	14,351	43,802
	呼 吸 器 内 科	197,576	8.5	615,157	11.6	812,733	10.7	8,145	24,257	13,298	46,259
	循 環 / 心 外	56,329	2.4	266,992	5.1	323,321	4.3	7,163	7,864	4,712	56,662
	糖 尿 内 科	121,894	5.3	129,528	2.5	251,422	3.3	7,695	15,841	3,111	41,635
	腎 臓 科	131,269	5.7	421,566	8.0	552,835	7.3	6,836	19,203	9,139	46,128
	リウマチ内科	127,645	5.5	270,977	5.1	398,622	5.2	5,927	21,536	6,411	42,268
	肝臓／消化器	146,612	6.3	862,292	16.3	1,008,904	13.3	8,035	18,247	18,127	47,569
	血 液 内 科	63,637	2.7	372	0.0	64,009	0.8	1,767	36,014	6	62,000
	腫 瘍 内 科	71,721	3.1	2,249	0.0	73,970	1.0	980	73,185	39	57,667
	内科小計	1,325,240	57.2	3,197,734	60.5	4,522,974	59.5	61,148	21,673	69,194	46,214
精神科		12,829	0.6	0	0.0	12,829	0.2	2,361	5,434	0	0
外 科		59,270	2.6	358,239	6.8	417,509	5.5	4,798	12,353	3,990	89,784
乳腺外科		256,290	11.1	101,222	1.9	357,512	4.7	5,329	48,093	674	150,181
呼吸器外科		8,404	0.4	0	0.0	8,404	0.1	678	12,395	0	0
整形外科		52,540	2.3	481,128	9.1	533,668	7.0	6,841	7,680	8,601	55,939
形成外科		1,115	0.0	0	0.0	1,115	0.0	124	8,992	0	0
脳神経外科		9,270	0.4	4,054	0.1	13,324	0.2	1,022	9,070	115	33,561
皮膚科		75,291	3.2	86,810	1.6	162,101	2.1	10,317	7,298	1,953	44,450
泌尿器科		234,323	10.1	327,520	6.2	561,843	7.4	11,066	21,175	3,892	84,152
婦人科		24,707	1.1	41,057	0.8	65,764	0.9	3,381	7,308	321	127,903
眼科		63,555	2.7	23,961	0.5	87,516	1.2	5,895	10,781	278	86,191
耳鼻咽喉科		11,064	0.5	3,078	0.1	14,142	0.2	1,834	6,033	43	71,581
放射線科		63,886	2.8	0	0.0	63,886	0.8	2,075	30,788	0	0
リハ科		0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0
救急科		36,204	1.6	5,514	0.1	41,718	0.5	1,355	26,719	98	56,265
歯科口腔外科		45,977	2.0	31,214	0.6	77,191	1.0	7,759	5,926	408	76,505
呼吸器科(結核)		2	0.0	141,419	2.7	141,421	1.9	65	31	4,398	32,155
緩和ケア内科		34,645	1.5	480,699	9.1	515,344	6.8	1,617	21,425	9,003	53,393
介護保険		3,541	0.2	-	-	3,541	0.0	659	5,373	-	-
合 計		2,318,153	100.0	5,283,649	100.0	7,601,802	100.0	128,324	18,065	102,968	51,314

※ この表は、決算速報値により作成しています。

(2) その他医業収益

種別	収入額	比率
室 料 差 額	千円	%
	179,321	94.5%
その他医業収益	10,367	5.5%
合 計	189,688	100.0%

年度別収入額の推移

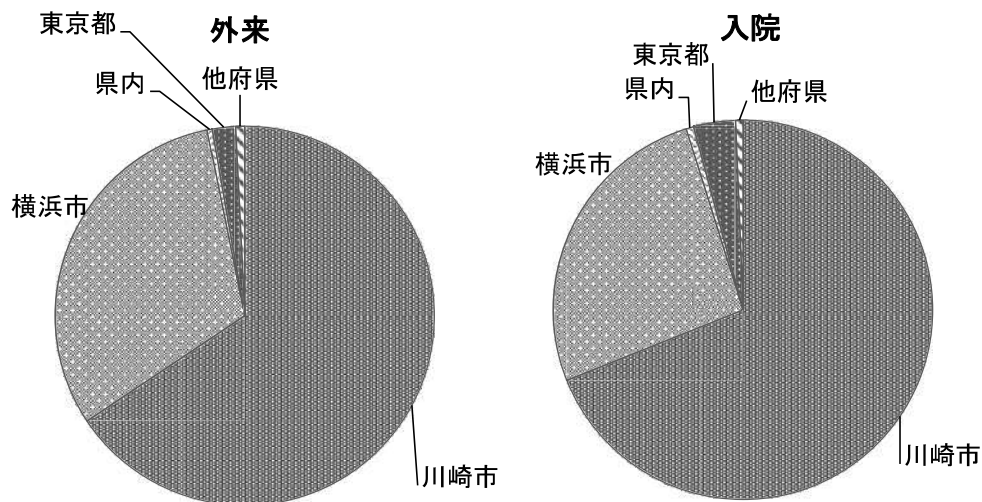


4 地域別患者数(2024年度)

(延患者数)

地 区 名		患 者 数				構 成 比			
地域	区	外 来		入 院		外 来		入 院	
川崎市	川崎	1,300	83,780	2,575	70,992	1.0%	65.5%	2.5%	68.9%
	幸	5,643		7,228		4.4%		7.0%	
	中原	32,190		23,876		25.2%		23.2%	
	高津	32,617		25,005		25.5%		24.3%	
	宮前	10,727		10,617		8.4%		10.3%	
	多摩	936		1,244		0.7%		1.2%	
	麻生	367		447		0.3%		0.4%	
横浜市	港北	33,320	39,790	20,465	26,984	26.1%	31.2%	19.9%	26.2%
	その他	6,470		6,519		5.1%		6.3%	
県 内		592		670		0.5%		0.7%	
東 京 都		2,508		3,676		2.0%		3.6%	
他 府 県		995		646		0.8%		0.6%	
計		127,665		102,968		100.0%		100.0%	

介護保険は含まず。



5 時間外急患診療状況（2024年度）

（1）診療科別

科 別	外 来	入 院	計
内科	1,793	1,280	3,073
精神科	0	0	0
外科	163	28	191
呼吸器外科	0	0	0
脳神経外科	4	1	5
整形外科	149	35	184
泌尿器科	81	22	103
婦人科	0	0	0
耳鼻咽喉科	57	0	57
合 計	2,247	1,366	3,613
1 日 平 均	6.16	3.74	9.90

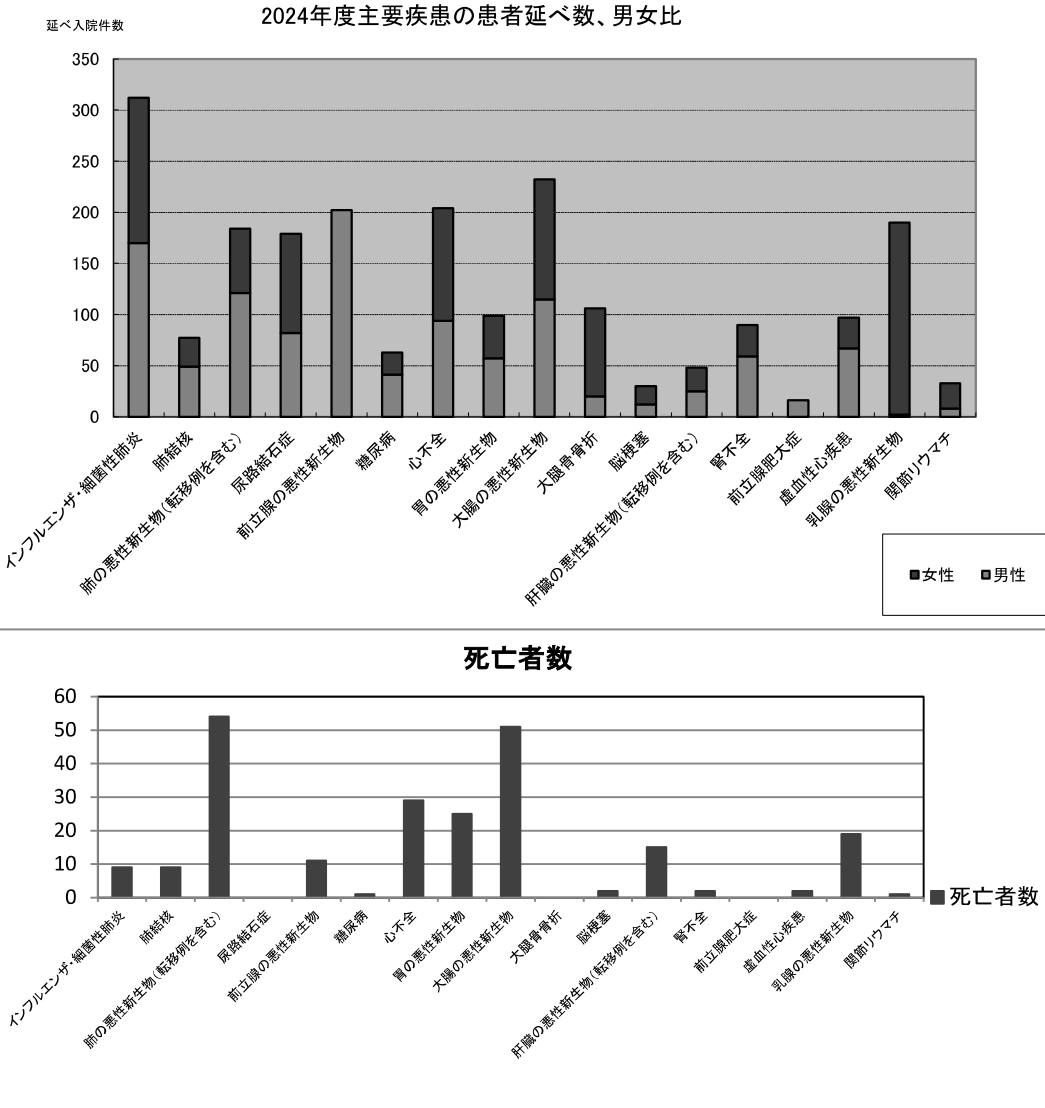
（2）疾病別

交 通 事 故	17	2	19
一 般 負 傷	182	30	212
急 病	1,928	1,331	3,259
そ の 他	120	3	123
合 計	2,247	1,366	3,613

（3）来院方法

救 急 車	924	980	1,904
パトロールカー	0	0	0
そ の 他	1,323	386	1,709
合 計	2,247	1,366	3,613

6 診療アウトカム



2024年度主要疾患患者延べ数、男女及び死亡者数

病名	入院延べ数	男性	女性	死亡数
インフルエンザ・細菌性肺炎	312	170	142	9
肺結核	77	49	28	9
肺の悪性新生物(転移例を含む)	184	121	63	54
尿路結石症	179	82	97	0
前立腺の悪性新生物	202	202	0	11
糖尿病	63	41	22	1
心不全	204	94	110	29
胃の悪性新生物	99	57	42	25
大腸の悪性新生物	232	115	117	51
大腿骨骨折	106	20	86	0
脳梗塞	30	12	18	2
肝臓の悪性新生物(転移例を含む)	48	25	23	15
腎不全	90	59	31	2
前立腺肥大症	16	16	0	0
虚血性心疾患	97	67	30	2
乳腺の悪性新生物	190	2	188	19
関節リウマチ	33	8	25	1

7. 特定健診・市がん検診等受診者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
特定健診	1	79	87	204	130	150	254	259	161	162	205	256	1948	162
肺がん検診	9	77	91	183	112	163	256	231	153	159	177	215	1826	152
喫煙細胞診	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	3	0
バリウム	1	3	5	17	12	16	28	32	33	23	20	28	218	18
胃がん検診	20	45	59	99	78	80	133	128	74	73	82	94	965	80
内視鏡														
大腸がん検診	8	82	81	179	113	156	232	213	139	147	175	171	1696	141
乳がん検診	36	44	59	79	69	77	122	107	111	82	76	116	978	82
子宮頸部	15	26	43	57	52	50	80	78	72	71	63	82	689	57
子宮がん検診	2	2	1	0	3	0	1	3	0	1	2	1	16	1
子宮体部														
横浜市長がん検診	8	5	6	4	4	4	6	6	10	8	7	14	82	7
心電図検査	1	16	26	55	42	46	79	72	44	59	47	65	552	46
自費														
無料	0	34	25	46	38	48	87	70	39	35	50	87	559	47
前立腺がん検診	1	19	15	13	11	9	19	16	8	12	10	13	146	12
動脈硬化検査	1	40	35	75	48	61	114	81	46	69	65	83	718	60
内臓脂肪CT検査	0	1	0	1	0	1	2	1	0	0	0	1	7	1
ピロリ菌検査	5	7	3	14	14	13	13	15	14	13	9	19	139	12
乳腺エコー	36	32	46	45	41	49	77	65	71	49	47	68	626	52
肝臓ウイルス検査	0	6	8	21	6	16	17	5	4	13	7	23	126	11
PSA検査	0	0	3	45	20	30	35	27	17	31	36	32	276	23
骨粗しょう症検査	1	1	2	6	11	7	10	18	17	12	17	18	120	10
人間ドック	5	16	19	13	17	16	22	19	20	17	19	22	205	17
大腸内視鏡検査	2	0	2	1	1	0	1	1	0	0	2	2	12	1
肺ドック(低線量肺がんCT検査)	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	4	0
足腰ドック	0	3	5	3	0	1	4	2	0	1	0	2	21	2
脳ドック	2	4	4	4	2	4	4	4	3	3	4	4	42	4
膝ドック	1	2	1	0	6	1	2	3	0	0	1	4	21	2
超音波	0	1	0	1	3	2	1	3	4	1	2	2	20	2
乳がんドック	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	3	0
マンモグラフィ														
超音波マンモ	1	0	2	3	1	3	1	6	3	0	3	4	27	2

※特定健康診査(特定健診)には、後期高齢者健診(75歳以上)、国保35歳・38歳健診、生活保護受給者健診を含む。心電図検査(自費検査)

※自費検査は、特定健診及び市長がん検診のオプションとして実施したもの。

